

カムチベット語雲嶺・査里通 [Tsharethong] 方言の音声分析

鈴木 博之

(エクス・マルセイユ大学/CNRS/日本学術振興会)

Khams Tibetan Tsharethong [Chalitong] dialect : phonetic analysis

SUZUKI, Hiroyuki

Aix-Marseille Université / CNRS / Japan Society for the Promotion of Science

Tibetan Tsharethong dialect is one of Khams Tibetan, spoken in Chalitong hamlet, Chalitong subvillage, Yunling village, Deqin County, Diqing Prefecture, Yunnan. It belongs to the West Yunling Mountain subgroup of the sDerong-nJol dialect group. This article analyses phonetic and dialectal characteristics of the Tsharethong dialect. This dialect is characterised with the existence of the phonemes such as a palatal fricative /ç/, a retroflex nasal /ŋ/, and retroflex vowels /aː, ɛː, eː, ʉː/. In addition, some examples show an ambiguous distinction between alveolar affricates and fricatives and a deaspiration of the aspirated initial at the first syllable of a polysyllabic word. At the end of this article, a wordlist (ca. 1700 words) of Tsharethong Tibetan is provided.

キーワード: カムチベット語、得榮・徳欽 (sDerong-nJol) 方言群、音声学、方言学

Keywords : Khams Tibetan, sDerong-nJol dialect group, phonetics, dialectology

1. はじめに
2. Tsharethong 方言の音体系
3. 超分節音
4. 母音
5. 子音
6. 藏文との対応関係による Tsharethong 方言の特徴づけ
7. 語形式による Tsharethong 方言の特徴づけ
8. まとめ

1. はじめに

本稿では、雲南省迪慶族自治州徳欽県雲嶺郷査里通行政村査里通自然村¹で話されるカムチベット語 Tsharethong (査里通) 方言の音声分析を行い、それに基づき方言上の特徴づけを行う。末尾に語彙リスト (約 1700 項目) を付す。

¹ 査里通行政村には本稿で扱う変種とは異なる変種を話す村落も存在するため、自然村まで特定しておく必要がある。なお、査里通には「査里桶」という漢字表記も認められる。

1.1. 迪慶州のチベット語方言

雲南省迪慶 [bDe-chen]² 藏族自治州は、カムチベット語分布地域の最南端を占めると同時にチベット語が分布する地域の東南角にあたる。この地域はチベット語を母語とするチベット族以外にも、納西族や僳僳族など他の少数民族が居住し、多くの少数言語が話されている。筆者の分類 (Suzuki (2012) が最新の見解) に基づけば、迪慶州のカムチベット語は大きく2つの方言群に分けることができ、Sems-kyi-nyila (香格里拉) 方言群と sDerong-nJol (得榮・徳欽) 方言群がある。このうち、本稿で扱う迪慶州徳欽 [’Jol] 県雲嶺 [Yung-gling] 郷査里通 [Tsha-re-thang] 村査里通自然村で話される Tsharethong 方言は、後者に属している。雲南省迪慶州内に分布する sDerong-nJol 方言群の下位分類は以下のようになる³。

方言区分	下位方言区分	所属方言例 (迪慶州内に限る)
sDerong-nJol [得榮・徳欽]	雲嶺山脈西部	Foshan [佛山], nJol [升平], lCagspel [佳碧], Tsharethong [査里通], sNyingthong [尼通]
	sPomtserag	sPomtserag [奔子欄]
	gYagrwa	gYagrwa [羊拉]
	mBalhag	mBalhag [巴拉]

以上のように、Tsharethong 方言は雲嶺山脈西部下位方言群に属する。この下位方言群は、音声面において属する方言の間に大きな差異を認めることができる。これまでの雲嶺山脈西部下位方言群に属する方言の記述研究では、徳欽県燕門郷谷扎 [sGo-grags] 行政村で話される sNyingthong 方言、Yarkha 方言、sGograg 方言を扱う鈴木 (2011b)、徳欽県雲嶺郷佳碧 [lCags-spel] 村で話される lCagspel 方言を中心に Tsharethong 方言を含む雲嶺郷南部の諸方言を扱う鈴木・丹珍曲措 (2012)、徳欽県燕門郷斯嘎 [Sa-dkar] 村で話される Sakar 方言を扱う鈴木 (2012a) などがある。

1.2. 本稿の構成

本稿の構成は、先に Tsharethong 方言の音体系を紹介した後、声調・母音・子音の順で具体例を挙げつつ考察を加える。そののち、蔵文との対応関係に基づいて方言の特徴づけを行う。

本稿で分析する言語資料は筆者の現地調査による一次資料に基づく。主な調査協力者はケゾン・ラモさん (20代女性; 雲嶺郷査里通行政村査里通自然村出身) である。調査は2011年、香格里拉県建塘鎮で行った。

2. Tsharethong 方言の音体系

ここではまず Tsharethong 方言の音体系全体について、超分節音、母音、子音、音節構造の順に紹介する。

² チベットの地名など固有名詞で漢字で音写されているものには、[] 内にチベット文語形式 (蔵文) を添える。

³ 所属方言例の項目には、方言名とそれに対応する漢語の地名を添えている。

2.1. 超分節音

Tsharethong 方言の超分節音はピッチの高低による声調として実現され、4 種が認められる。

ˉ: 高平 ˊ: 上昇 ˋ: 下降 ˆ: 上昇下降

2.2. 母音

以下の母音について、長短および鼻母音/非鼻母音の対立が存在する。また、そり舌化も認められる。

i	u	ɯ	u
e	ə	ə	o
ɛ			ɔ
a			ɑ

2.3. 子音

子音連続の構成要素としてのみ現れるものも含めた一覧は次のようである。

		両唇	歯茎	そり舌	硬口蓋	軟口蓋	声門
閉鎖音	無声有気	p ^h	t ^h	t ^h		k ^h	
	無声無気	p	t	t̥		k	ʔ
	有聲	b	d	d̥		g	
破擦音	無声有気		ts ^h		tɕ ^h		
	無声無気		ts		tɕ		
	有聲		dz		dʒ		
摩擦音	無声有気		s ^h	ɕ ^h	ç ^h	x ^h	
	無声無気		s	ɕ	ç / ʧ	x	h
	有聲		z	ʒ	ʝ		ɦ
鼻音	有聲	m	n	ɳ	ɲ	ŋ	
	無聲	m̥	n̥		ɲ̥	ŋ̥	
流音	有聲		l	r			
	無聲		l̥				
半母音	有聲	w			j		

2.4. 音節構造

音節構造の設定は、鈴木 (2005) を参照して以下のように記述できる。

^cC_iGVCC ただし前鼻音については CCVCC も認められる。

このうち C_i (主子音) と V (音節核の母音) が必須である。音節末子音が 2 つ存在する事例は、「わたり音/w/または/j/+/?/」となる。

3. 超分節音

Tsharethong 方言で弁別的な超分節音素は、ピッチの高低による声調の対立で、高平調、上昇調、下降調、上昇下降調の4種に分かれる。それらは語単位でかかる。ただし3音節以上の語の場合、第1、第2音節までで弁別的な声調の型を形成し、第3音節以降は[²²]程度の高さで現れる。

以下に、語の音節別の調値を5段階で表示した例をあげる（S=音節）。初頭子音の性質によって、若干具体的な調値に異なりがあるが、弁別的ではない。

	高平調	上昇調	下降調	上昇下降調
1 音節語	^h na: [S ⁵⁵] 「夢」	^h ne [S ²⁴] 「人」	^h na [S ⁵³] 「切る」	^h wi? [S ¹³²] 「光」
2 音節語	^h ni: ɕa [S ⁵⁵ S ⁵⁵] 「仏像」	^h ne wã [S ¹³ S ⁵⁵] 「親戚」	^h nã m̥bu [S ⁵⁵ S ²²] 「一緒に」	^h ne ts ^h ə [S ¹³ S ²²] 「人生」

4. 母音

母音には長短および鼻母音/非鼻母音が確認され、それぞれ弁別的である。そり舌化母音は/ɛ̣, ɛ̣̃, ạ, ʊ̣/のみが認められる。

4.1. 非鼻母音

以下に母音の長短に着目して具体例を掲げる。

/ɛ/の短母音は例が少ない。/ə/の長母音は認められない。

	短母音例	長母音例
i	^h na mi 猫	^h ji: ku これ
e	^h ʔa me おば	^h ɕe: ka 半分
ɛ	^h kə lɛ 気をつける	^h ko tɛ: おんどり
a	^h ma 傷口	^h ma: tsə 蚊
ɑ	^h ma? 争い	^h ma: mə 軍人
ɔ	^h ɖɔ? 雷	^h jo: mu めす綿羊
o	^h zo ɲa? 太もも	^h to: ^h lu リス
u	^h pɜ: mu ひざ	^h du: tɕɛ 親指
ʊ	^h tɕʰʊ 水	^h gu: 震える
ə	^h mə na? 俗人	^h ʔə: 驟馬
ʊ̣	^h na? jʊ 霧	^h ɲdza ts ^h ʊ: 虹
ə̣	^h mə lã 願う	

そり舌化母音は舌尖を後部歯茎付近に向けてそらせて調音する文字通りのそり

舌化として実現するが、舌のそり具合は決して明瞭ではない。そり舌化母音の音声実現は、初頭子音の調音が終わって以降徐々にそり舌化が行われる点に特徴づけられ、末子音としての音価は認めがたい。そり舌化母音は長母音である例が多いが、語中の場合短母音で現れる例があり、それは長母音と交替しないため、母音の長短は有意である。なお、/ɬ/は1例のみ認められ、長母音で実現される。

短母音例			長母音例		
ɛ̃	ʼsẽ pa	露	ʼsẽ:		(鳥が) 鳴く
ɛ̃	ʼsʰɛ̃ sʰɛ̃:	黄色い	ʼsʰɛ̃:		昇る
ɑ̃	ʼfĩ gwã rə	丸い	ʼkã:	ma	星
ɬ̃			ʼtɕã:	pa	酸っぱい

4.2. 鼻母音

以下に母音の長短に着目して具体例を掲げる。

/ɯ/およびそり舌化母音の鼻母音は認められない。長鼻母音は例が少ない。

短母音例			長母音例		
i	ʼtɕĩ	雲			
e	ʼtɕẽ ʰm̩ba	肝臓	ʰdzē:	loʔ	だます
ɛ	ʼsə tē	はさみ			
a	ʼcĩ fĩa	砂	ʼwā:		乳
ɑ	ʼfĩ nā	天			
ɔ	ʼkɔ̃ ʰm̩ba	足			
o	ʼrō	しわ	ʼshō:		爪
u	ʼkʰū ʰka	腰			
ɯ					
ə	ʼsʰə̃ ʰgə̃	獅子			
ɬ	ʼzã z̃ĩ	若い			
ə	ʼsʰã jē̃	種			

5. 子音

子音は、単子音および子音連続に分けて具体例を挙げつつ考察する。

5.1. 単子音

単子音の具体例は、可能な限り2例ずつ挙げる。

5.1.1. 閉鎖音・破擦音

Tsharethong 方言は閉鎖音・破擦音について基本的に無声有気、無声無気、有声の3系列を有する。

/tʰ, t, d/はしばしば破擦性をもつが、常に破擦音として実現するわけではないため、閉鎖音として扱う。有声音の単子音の例は比較的少なく、あるとしても語中に現れる場合が多い。/d, dz/は単子音として出現しない⁴。

	例語	語義	例語	語義
p ^h	ʰpʰaʔ	ぶた	ʰpʰu pʰaʔ	おすぶた
p	ʰpa la	子ぶた	ʰpu naʔ	女
b	ʰbə gu	唐辛子	ʰbu la	チベット服
tʰ	ʰtʰā	平原	ʰtʰuʔ	穀物
t	ʰta: rə	縄	ʰtu	両/2
d				
tʰ	ʰtʰaʔ	血	ʰtʰe fia	細い
t	ʰtʰaʔ	勝利	ʰtu	民謡
q	ʰnāw qur	飛行機	ʰpə qur	鳩
kʰ	ʰkʰa:	雪	ʰkʰu	彼
k	ʰka: lə	どこ	ʰku wa	牛皮
g	ʰgoʔ	隠れる	ʰtaː gō	墓
ʔ	ʰʔā	がちょう	ʰʔo ʰqə	このような
tsʰ	ʰtsʰa:	熱い	ʰtsʰe wa	雹
ts	ʰtsə le:	脂肪油	ʰkə tsō	昨日
dz				
tʃʰ	ʰtʃʰaʔ tʃə	あなたたち	ʰtʃʰu wa	スープ
tʃ	ʰtʃō	壁	ʰtʃur ʰtu	口
dʒ	ʰʃu: dʒa	朝食	ʰʔa dʒa	祖母

5.1.2. 摩擦音

Tsharethong 方言は歯茎、そり舌、前部硬口蓋の摩擦音に無声有気、無声無気、有聲の3系列を有する。軟口蓋摩擦音は無声有気、無声無気の2系列が存在する。声門摩擦音は無声、有聲の2系列が存在する。硬口蓋摩擦音は無声無気のみが存在する。/z, xʰ, x, h, fi/の単子音の例は比較的少ない。

	例語	語義	例語	語義
sʰ	ʰsʰa:	温める	ʰsʰu	歯
s	ʰsaʔ	濡らす	ʰsu ʰtsə	鍵
z	ʰzɛː zɛː	偏った		
ʃʰ	ʰʃʰa	肉	ʰʃʰuʔ	方向
ʃ	ʰʃə wa	ねずみ	ʰʃu	ヨーグルト
ʒ	ʰʒa: nə ŋa	さきおととい	ʰʒu ʰkwa	棒
ɕʰ	ʰɕʰə	誰	ʰɕʰu:	紙

⁴ 漢語からの借用語に見られることもあるが、ここでは例示しない。

ɕ	ˈɕɔ̃ ˩ga	狼	ˈɕu:	動物が鳴く
ʒ	ˈzə̃ gə	手紙	ˈzə̃ʔ	持っている
ɕ	ˈɕã	靴	ˈɕa	神仏
x ^h	ˈx ^h o	正しい	ˈx ^h o x ^h o	凹の
x	ˈxa ˩də	鬼	ˈxo:	商品
h	ˈha ˩ku	理解する	ˈhĩ	家
fi	ˈfiõ	来る		

5.1.3. 共鳴音

Tsharethong 方言の共鳴音は、/ŋ, r, w, j/を除いて有声と無声の2系列が存在する。/r/の実際の音価には代表的なものとして [r, ɹ] など複数あり、すべて自由変異である。/ŋ/の単子音の例は比較的少ない。

	例語	語義	例語	語義
m	ˈmɔ̃ ˩bu	多い	ˈmu wa	占い師
m̥	ˈm̥ə̃ lã	願う	ˈm̥e wa	あざ
n	ˈnɔ̃ ɕhĩ	松	ˈnu:	誤った
n̥	ˈn̥ɔ̃	存在する	ˈnũ	植物油
ɳ	ˈɳɔ: tɕa	太った	ˈnuʔ	濁った
ɳ̥	ˈɳ̥aʔ	竹	ˈɳ̥iʔ	火
ŋ	ˈŋuʔ ɳuʔ	凸の		
ŋ	ˈŋo ma	真の	ˈŋa	私
ŋ̥	ˈŋ̥ɔ̃ s ^h ẽ	野菜	ˈŋ̥a tɕaʔ	早い
l	ˈlaʔ laʔ	平たい	ˈluʔ luʔ ˈts ^h õ	招集する
l̥	ˈl̥a s ^h a	ラサ	ˈl̥a	神
r	ˈrɔ̃ leʔ	軽い	ˈruʔ	友人
w	ˈwa	狐	ˈwu ˩dzɔʔ	後ろ
j	ˈjuʔ kwa	手	ˈju wa	えと

5.2. 子音連続

ここでは、Tsharethong 方言における子音連続を主子音 C_i に先行する要素によって分類して述べ、ついでわたり音 G を含むもの、3子音連続について述べる。

5.2.1. 前鼻音

前鼻音は、その後続子音が有声音か無声有気音かによって分けて例を挙げる。なお、Tsharethong 方言には、鼻音部の調音が弱いものと後続子音より強いものに分かれる⁵。後者は少数例にのみ見られる。いずれの組み合わせも、発話速度が早

⁵ 鼻音部の調音が後続子音より強くなる現象は、朱曉農 (2007:10) が「後爆鼻音」と呼ぶものに近いと考えられる。

い場合鼻音のみの発音になるという特徴がある⁶。

有声音に先行する場合

^mb : ^ˈm b u 虫
ⁿd : ^ˈn d ə r o ? 指
^ɲd : ^ˈɲ d ɔ ? 雷
^ŋg : ^ˈŋ g u 頭
ⁿdz : ^ˈn d z i : l ə 美しい
^ɲdz : ^ˈɲ d z ɔ ? 氷
^ɲl : ^ˈɲ l a : 月

無声有気音に先行する場合

^mp^h : ^ˈm p^h u ? 射止める
ⁿt^h : ^ˈn t^h ɔ^h m b u 高い
^ɲt^h : ^ˈɲ t^h o ? 強盗
^ɲk^h : ^ˈɲ k^h u l u 車輪
ⁿts^h : ^ˈn t s^h u 湖
^ɲtɕ^h : ^ˈɲ tɕ^h ɛ m b a 肝臓
ⁿs^h : ^ˈn s^h e j ǎ 双子
^ɲɕ^h : ^ˈɲ ɕ^h ɛ 引っ張りあげる

鼻音部が後続子音より強い場合（有声音のみ）

^mb : ^ˈk ə m b u 桃
ⁿd : ^ˈn d ə^h t ə 指輪
^ŋg : ^ˈŋ g a r i いくらか
ⁿdz : ^ˈn d z a t s^h u : 虹

5.2.2. 前気音

前気音は、その有声性が後続子音と一致する。

^hp : ^ˈp ɔ^h t^h ǎ 草地
^ht : ^ˈt a l e ? 肩
^ht : ^ˈt a p a 髪
^hk : ^ˈk ə l ǐ 首
^hts : ^ˈt s e ? j ǎ 肋骨
^htɕ : ^ˈtɕ a ? n ɔ 橋
^hs : ^ˈs u ? 命
^hʃ : ^ˈʃ a ? 円寂

⁶ ただしこの現象は、鼻音の後続子音が脱落したのではなく、鼻音に同化したと分析できる。鼻音だけが聞こえる場合、その調音は単独の鼻音よりもやや長い。

^hɕ : ^{-h}ɕuʔ tɕẽ しやもじ
^hl̥ : ^ˆŋã ^hleʔ 暖かい
^{fi}b : ^{fi}ba: ^{fi}bu フライパン
^{fi}d : ^{-fi}dẽ 座布団
^{fi}q̥ : ^{-fi}q̥ɔ̃ naʔ ハエ
^{fi}g : ^{-fi}gẽ ぶどう
^{fi}dz : ^{fi}dzã 酒かす
^{fi}dʒ : ^ˆfi dʒə ɕəʔ トイレ
^{fi}z : ^{-fi}ziʔ 豹
^{fi}z̥ : ^{-fi}z̥ə ŋĩ しあさって
^{fi}ʒ : ^{-fi}ʒə fiũ 花椒
^{fi}m : ^{-fi}ma z̥a 孔雀
^{fi}n : ^{-fi}na wã 妻
^{fi}ɲ : ^{-fi}ɲi: ts^ha 目
^{fi}ŋ : ^{-fi}ŋu: wa 狩人
^{fi}l̥ : ^{-fi}leʔ pa 脳
^{fi}w : ^{-fi}wa ta 左
^{fi}j : ^ˆfi jɔʔ テント

5.2.3. わたり音を含むもの

わたり音には/w, j/が存在する。それぞれ少数例のみに確認される。

わたり音が/w/のもの

^{k^h}w : ^{k^h}wa パン
^kw : ^ˆpa ^kwa s^ha 羊小屋
^gw : ^ˆɕ^ha ^gwa: 裏返す
^{tɕ^h}w : ^ˆtɕ^hwaʔ 粉碎する
^{x^h}w : ^ˆx^hwaʔ 沸く
^xw : ^ˆxwi xwi 回族

わたり音が/j/のもの

^{p^h}j : ^ˆp^hjẽ 回復する
^pj : ^ˆpjeʔ 着く
^ɕj : ^ˆɕje ^ˆjeʔ 呪う
^mj : ^ˆmje: バター

5.2.4. 3子音連続

Tsharethong 方言でもっとも複雑な初頭子音の形式である。確認される例は少ない。

^ŋgw : ^ŋgwa ra to? 周り
^hkw : ^{-h}kwa 掘る
^htɕw : ^{-h}tɕwa? 壊れる
^hʂw : ^{-h}ʂwa 解剖する
^hsw : ^{-h}swo? 刺す
^ŋgw : ^{-ŋ}gwā 卵
^htj : ^{-h}tje 与える
mbj : ⁻mbje? なくす

6. 蔵文との対応関係による Tsharethong 方言の特徴づけ

チベット文語（蔵文）形式と口語形式の対応関係を探ることは、チベット語方言の特徴を分析する伝統的な手法であり、西 (1986) や鈴木 (2008b) などの先行研究において一定の注目すべき対応関係の傾向が示されている。

ここでは、Tsharethong 方言の特徴を初頭子音と母音＋音節末形式および声調の3つに分けて述べる。また、Tsharethong 方言を特徴づける要素について、適宜他方言の事例との対比を注記する。なお、この考察の目標は通時的な議論を行うのではなく、方言の特徴づけを行うためのいくつかの指標に基づいた対応関係を提示することにある。なお、蔵文は Wylie 式の転写で示す。チベット文字の表す音価は格桑居冕・格桑央京 (2004:379-390) を参照。

6.1. 初頭子音

初頭子音の形式は、蔵文と比べると Tsharethong 方言は単純である。先行研究で注目されるいくつかの対応関係に着目して述べていく。

6.1.1. 閉鎖・破擦・摩擦音の有声性

閉鎖・破擦・摩擦音について、蔵文で基字に先行する子音がない有声音字 g, j, d, b, zh, z⁷ およびそれに足字 y, r を伴うものは、語頭においてそれぞれの調音点の無声音に対応し、頭字もしくは前接字がある場合は一律に有声音が対応する。この対応関係は広くカムチベット語にみられる関係と同じである。以下に例をあげる。

無声音例

^ʼpu 「息子」 (bu)
^ʼtɕa 「茶」 (ja)
^ʼto wa 「煙」 (du ba)
^ʼtɕɔ 「壁」 (gyang)
^ʼʂa 「鶏」 (bya)
^ʼɕi 「畑」 (zhing)

有声音例

^ŋbi pa 「蛙」 (sbal ba)
^{-ŋ}dzi? 「忘れる」 (brjed)
^{-ŋ}du 「石」 (rdo)
^{-ŋ}dza 「漢族」 (rgya)
^ʼze: x^ha 「暖かい季節」 (dbyar kha)
^ʼzə 「4」 (bzhi)

⁷ 有声音字としては dz も含まれるが、dz ではじまる蔵文形式に対応する口語形式は得られていない。

なお、蔵文 db 対応形式は/b/となるもの⁸と/w/となるものがある。たとえば以下のようである。

ˈbɔʔ 「空気」 (*dbugs*)

ˈwɔ̃ tɕʰa 「権力」 (*dbang cha*)

蔵文で基字に先行する子音がない有声音字について、第2音節初頭位置では有声音が現れる場合がある⁹。動詞において接頭辞がついた場合も同様である。以下に例をあげる。

語頭例

ˈtɕa 「お茶」 (*ja*)

ˈha ˈku 「知っている」 (*ha go*)

語中例

ˈsu: dʒa 「朝食」 (*zhogs ja*)

ˈha ˈni gu 「知らない」 (*ha myi go*)

摩擦音について、蔵文で基字に先行する子音がない無声音字 s, sh には無声有気音が対応する。先行する子音があれば無声無気音で現れる。以下に例をあげる。

ˈsʰa 「土」 (*sa*)

ˈʂʰa 「肉」 (*sha*)

ˈhɕu 「育てる」 (*gso*)

ˈhɕɛʔ 「話す」 (*bshad*)

6.1.2. 蔵文 sh, zh 対応形式

蔵文 sh, zh 対応形式は上掲の例にも示されているが、そり舌摩擦音もしくは前部硬口蓋摩擦音となる。以下に例をあげる。

そり舌摩擦音例

ˈʂʰɔ wa 「鹿」 (*shwa ba*)

ˈʂʰuʔ 「来る (命令形)」 (*shog*)

前部硬口蓋摩擦音例

ˈɕʰiʔ 「しらみ」 (*shig*)

ˈɕʰi ˈgu 「鏡」 (*shel sgo*)

以上の形式からもわかるように、後続母音が/i/の場合に前部硬口蓋摩擦音が対応する。例によってはゆれが見られ、たとえばˈɕʰi ˈdā / ˈʂʰi ˈdā 「瓶」 (*shel dam*) などが認められる。例外的なものにˈɕʰu: 「紙」 (*shog pu*) がある。

6.1.3. 蔵文 c, ch, j 対応形式

蔵文 c, ch, j 対応形式は上の例にも示されているが、基本的に前部硬口蓋破擦音となる。以下に例をあげる。

ˈtɕʰa: 「雨」 (*char pa*)

ˈtɕiʔ 「1」 (*gcig*)

ˈm̥tɕʰɛ̃ m̥ba 「肝臓」 (*mchin ba*)

ˈtɕu mu 「尼」 (*jo mo*)

ˈm̥dʒə wa 「蚤」 (*lji ba*)

ˈm̥dʒu: 「鋤」 (*ˈjor*)

⁸ この音対応は雲南省のカムチベット語の大部分に認められる。

⁹ 例外に見えるものにˈwā: tɕa 「ミルクティー」があるが、これは蔵文ˈo ma ja に対応する。問題となる有声音字が第2音節初頭に位置していないため、有声音で現れないのである。音節の縮約については、7.1を参照。

6.1.4. 蔵文 Py 対応形式

蔵文 Py は、p, ph, b に足字 y を伴う形式を含む対応形式についていう。

Tsharethong 方言の対応形式は上の例にも示されているが、そり舌摩擦音となるもの¹⁰と前部硬口蓋摩擦音になるものがある。以下に例をあげる。

そり舌摩擦音例

ʼsa 「鶏」 (*bya*)

ʼsʰə 「開ける」 (*phye*)

ʼsʰu? 「方向」 (*phyogs*)

ʼze: xʰa 「暖かい季節」 (*dbyar kha*)

前部硬口蓋摩擦音例

ʼci fã 「砂」 (*bye ma*)

ʼcʰu: 「家畜」 (*phyugs*)

ʼcõ ʷga 「狼」 (*spyang khu*)

ʼcə ru 「珊瑚」 (*byu ru*)

いずれの調音点になるかは語彙的に決まっているように見える。

6.1.5. 蔵文 Ky 対応形式

蔵文 Ky は、k, kh, g に足字 y を伴う形式を含む対応形式についていう。

Tsharethong 方言の対応形式は、基本的に前部硬口蓋摩擦音である。以下に例をあげる。

ʼtɕʰu? 「あなた」 (*khyod*)

ʼtɕõ 「壁」 (*gyang*)

ʰdʒa 「漢族」 (*rgya*)

ʰtɕu: pa 「酸っぱい」 (*skyur po*)

なお、ʼtsʰə 「犬」 (*khyi*) は例外である¹¹。

6.1.6. 蔵文足字 r 対応形式

蔵文足字 r を含む組み合わせには、Pr (=p, ph, b に足字 r を伴う形式を含む対応形式)、Kr (=k, kh, g に足字 r を伴う形式を含む対応形式)、Tr (=dr, ʼdr), sr などがあるが、蔵文 sr 対応形式を除き、基本的にそり舌閉鎖音になる。以下に例をあげる。

ʼta? 「岩石」 (*brag*)

ʰtʰi 「雲」 (*sprin*)

ʰdɕo? 「龍」 (*ʼbrug*)

ʰta pa 「髪」 (*skra pa*)

ʼtʰa? 「血」 (*khraḡ*)

ʷdu 「行く」 (*ʼgro*)

ʼtə 「尋ねる」 (*dri*)

ʼtɕo? 「6」 (*drug*)

ʼxa ʷdɕə 「鬼」 (*ʼdre*)

6.1.7. 蔵文 sr 対応形式

Tsharethong 方言における蔵文 sr を含む形式の一般的な対応関係は前気音を伴う無声無気歯茎摩擦音である。以下に例をあげる。

¹⁰ この対応関係を示す方言はきわめて少なく、徳欽県瀾滄江流域の一部以外には見られないが、鈴木 (2008a) の記述では現れていない対応関係である。現段階では雲嶺郷のいくつかの村の方言でのみ見られるが、過去には徳欽県升平鎮の nJol 方言でも見られたようだ (張濟川 2009:316)。

¹¹ この例外的な対応は雲南省に分布するほとんどのカムチベット語諸方言に共通してみられる。

^hsu? 「命」 (*srog*)

^hsə mō 「女鬼」 (*sre mo*)

^hse: me: 「豆」 (*sran dmar*)

^hsə ^hsɔ? 「薄い」 (*srab srab*)

6.1.8. 蔵文足字 w 対応形式

Tsharethong 方言では、蔵文足字 w が/w/を初頭子音とする第2音節として実現される例がある¹²。以下に例をあげる。

^hsə wa 「帽子」 (*zhwa*)

^htsə wa 「草」 (*rtswa*)

ただし、^hrə ^htcə 「角 (つの)」 (*rwa cog*) や ^htsa 「塩」 (*tshwa*) では現れない。

6.1.9. 蔵文 l, lh 対応形式

Tsharethong 方言では、蔵文 l, lh は基本的にそれぞれ/j, ɕ/に対応する。以下に例をあげる。

蔵文 l

^hja? kwa 「手」 (*lag pa*)

^hjo? 「綿羊」 (*lug*)

蔵文 lh

^hçā 「靴」 (*lham*)

^hça 「神」 (*lha*)

ただし、上記「神」には^hla という形式もある。なお、蔵文 lh 対応形式は固有名詞では常に^hl/で現れる。たとえば次のようである。

^hla s^ha 「ラサ (地名)」 (*lha sa*)

^hla mu 「ラモ (人名)」 (*lha mo*)

蔵文 l が足字になる場合の対応形式は、蔵文 zl が^hd/¹³、蔵文 sl が^hɕ/に対応する以外は、基本的に^hj/に対応する。以下に例をあげる。

^hda wa 「月 (天体)」 (*zla ba*)

^hjo? 「盛る」 (*blug*)

^hçɔ? 「教える」 (*slob*)

^hjō 「風」 (*rlung*)

^hpə jō 「牛」 (*ba glang*)

上記「月 (天体)」には^hla: という形式も見られる。また、^hl/に対応するものもある。このタイプの語彙は文語読書音形式に由来する可能性が高い。以下に例をあげる。

^hnā ^hlī 「世界」 (*'dzam gling*)

^htc^hu ^hlī 「水牛」 (*chu gling*)

^hle? pa 「脳」 (*klad pa*)

^hlī ^hbu tc^he 「象」 (*glang bu che*)

^hlēj ɕa 「ばか者」 (*glen ?*)

¹² これは迪慶州で話される大部分の方言に共通する現象である。

¹³ 前鼻音を伴う形式は、Sems-kyi-nyila 方言群の中でも rGyalthang 下位方言群に独特である。

6.1.10. 前鼻音を含む子音連続

Tsharethong 方言の前鼻音を含む子音連続については、前鼻音要素に後続する子音に無声有気音と有声音の2種が認められる。前鼻音に対応する蔵文には'とmの2種があるが、口語形式では鼻音部と後続子音は常に調音点を同じくする。ただし、蔵文'dz, mdz 対応形式が前鼻音つき有声歯茎閉鎖音に対応することがある。有声前鼻音に関しては、2通り存在する発音様式(5.2.1 参照)とも来源は同じである。以下に例をあげる。

ˈndza tsʰu: 「虹」 ('ja' tshon)	ˈnɖu 「行く」 ('gro)
ˈndzu 「ゾ」 (mdzo)	ˈnɰʰɔʔ ba 「厚い」 ('thug pa)
ˈndə roʔ 「指」 (mdzub ?)	ˈnɰʰəʔ t̪i 「仏塔」 (mchod rten)
ˈmbu 「虫」 ('bu)	

ただし、例によっては鼻音のみになっているものもあり、たとえばˈnā ˈli 「世界」 ('dzam gling) などがある。

6.1.11. 蔵文歯茎阻害音字の対応形式

Tsharethong 方言における蔵文 ts, tsh, dz, s, z 対応形式のいくつかにおいて、破擦音と摩擦音の対立が失われる傾向が認められる¹⁴。具体的には蔵文 ts, tsh, dz 対応形式が摩擦音となる例が多い。以下に例をあげる。

ˈnō ˈzə 「牧民」 (nor rdzi)	ˈsʰe jā 「双子」 (mtsher ma)
ˈzə lə 「ポット」 (rdza ma)	

また、次の例のように、破擦音でも摩擦音でも許容されるものもある。

ˈtsʰa: / ˈsʰa: 「熱い」 (tsha ba)	ˈtsu / ˈsu 「煮る」 (btso)
-------------------------------	------------------------

逆に「外国人」という語は、ˈgu tsʰɛ: / ˈgu sʰɛ: の2通りが認められるが、蔵文 mgo ser 「金髪(の人)」に対応すると考えられるため、蔵文 s が破擦音の変異を持つ例といえる。

6.1.12. 2音節語初頭の蔵文有気音字の対応形式

Tsharethong 方言では、2音節語初頭の蔵文有気音字の対応形式が無気音になる事例が認められる。以下に例をあげる。

ˈkə mbu 「桃」 (kham bu)	ˈkɔ̃ zəʔ 「階下」 (khang zhabs)
ˈpə ɖu: 「鳩」 (phug ron)	ˈtə ˈka: 「灰」 (thal dkar)

¹⁴ この現象は典型的はきわめてまれな事例に数えられる。これは鈴木・丹珍曲措(2012)で扱われているように、雲嶺郷の限られた方言で認められる。Tsharethong 方言は中でも比較的蔵文に近い対応形式を見せる。

これらは語彙的に決まっており、2音節語初頭において有気音と無気音の対立が失われたというわけではない¹⁵。

6.2. 母音＋音節末形式

語末位置における基本的な対応関係は以下のように示すことができる。

V\C	# / '	b	d	g	m	n	ng	r	l	s
a	a	ɔʔ	eʔ	ɑʔ	ã	ẽ	õ / ã	aː	iː	eː / iː
i	ə	eʔ	iʔ	iʔ	ã	ĩ	ĩ		əː	ə
u	u		eʔ	ɔʔ	ũ	ẽ	õ	eː	u	uː
e	ə	ɔʔ / oʔ		ɑʔ	ã	ẽ	ẽ	eː	əː	ə
o	u	ɔʔ	iʔ / uʔ	uʔ	õ	uː	õ	uː	uː	uʔ / uː

以上のうち、末子音 *m, n, ng* に対応する口語形式には鼻母音が現れ、末子音 *b, d, g* に対応する口語形式には声門閉鎖音を伴うというのが主たる対応関係である。以上のようにまとめたのは1つの主要な傾向に過ぎず、異なる例も多々見受けられる。

これらの対応関係で特に注目すべきはそり舌化母音の現れである¹⁶。以下に例をあげる。

ˢsaː wa 「新しい」 (*gsar pa*) ˢtõ ʂeː 「一億」 (*dung phyur*)
 ˢsʰeː sʰeː 「黄色い」 (*ser ser*)

しかし、そり舌化母音にならない例も存在する。以下に例をあげる。

ˢmjeː 「バター」 (*mar*) ˢka ˢda 「流星」 (*skar mda*)

6.3. 声調

声調を有するチベット語方言の分析において、声調の歴史的発展は議論されるべき重要な問題である。ここでは通時的な議論で注目される蔵文との対応関係を基準に述べる。

Tsharethong 方言では、蔵文と声調の対応関係が比較的明瞭に現れるのは単音節語の事例に限られる。複音節語の声調パターンは、蔵文との対応のみで決定されるものではないようである。このため、以下に示すのは単音節語の事例のみとしておく。

Tsharethong 方言の声調体系は、語声調で語頭の音節初頭部が高いか低いかの異なりと音節末尾で下降するかしないかの2通りで構成され、計4種の弁別が行

¹⁵ 2音節語初頭において有気音と無気音の対立が失われるという事例は、カムチベット語 sDerong-nJol 方言群 sDerong 下位方言群の諸方言によく認められる（鈴木 2011a）。この現象は類型的是きわめてまれな事例に数えられる。

¹⁶ Tsharethong 方言の近隣で話される方言には、蔵文後接字 *r* の対応関係に軟口蓋化母音が見られるものがある。同一の方言においてやや上の世代では末子音に *r* をもつ事例もある（鈴木 2011b）。

われる。チベット語の声調発生は音節初頭子音群の単純化と密接な関連がある。Tsharethong 方言の場合、音節初頭における声調の高さの蔵文との対応関係について、先に述べた母音と同様に簡潔に対応の傾向を述べると、以下のようになる。(無指定)とする点は、声調の現れと頭字/前接字の有無に関連性があまり見られないものである。

頭字/前接字	基字など	声調
(無指定)	無声無気閉鎖・破擦・摩擦音、無声有気閉鎖・破擦音	高
なし	有声閉鎖・破擦・摩擦音	低
あり	有声閉鎖・破擦・摩擦音	高・低
なし	共鳴音	低
あり	共鳴音	高
(無指定)	足字 l	高

以上のうち、頭字/前接字のある有声閉鎖・破擦音に対応する口語形式には、高・低両方の声調が現れる¹⁷。

共鳴音の場合、原則的に頭字/前接字がなければ低声調はじまりの声調に、頭字/前接字があれば高声調はじまりの声調に対応する。例外として *jɔʔ* 「綿羊」(*lug*) がある。

なお、音節末における声調の下降の有無については、現段階では蔵文との対応関係で説明を与えることは困難である。

7. 語形式による Tsharethong 方言の特徴づけ

蔵文との対応関係による方言の特徴づけは、チベット語方言の中の類型的特徴を明らかにするものである。これに対し、語形式による方言の特徴づけは、方言間の類型の類似を越えて、地域的な側面から分析することになる。

ここでは、蔵文との対応関係から見て、来源が通常の蔵文との対照からでは説明の与えられないいくつかの語形式についてまとめる。

7.1. 音節の縮約現象

Tsharethong 方言では、以下のように蔵文から考えると音節の縮約を起こしていると見られるいくつかの語がある。

ˈɲa: 「太陽」(*nyi ma*¹⁸)

ˈtɕʰa: 「雨」(*char ba*)

ˈkʰa: 「雪」(*kha ba*)

ˈpõ: 「霜」(*ba mo*)

ˈpõ: 「娘」(*bu mo*)

ˈwã: 「乳」(*ˈo ma*)

ˈsʰõ: 「爪」(*sen mo*)

ˈsõ: 「鎌」(*zor ba*)

ˈka: 「柱」(*ka ba*)

ˈɲa: 「夢」(*rmi lam*)

¹⁷ これは mBathang (巴塘) 方言や Derge (徳格) 方言でも問題になっている事柄で (格桑居冕 (1985)、江荻 (2002:264-265) など)、いくつかのカムチベット語方言ではよく見られる現象である。

¹⁸ 人名の場合は常に *ɲi ma* が用いられる。

これらの例を見ると、口語形式では母音が長母音化しているのが特徴的で、対応する蔵文の第2音節が *ba*, *ma*, *mo* などになっている。蔵文対応形式から見ると、「夢」の例が例外的な縮約であると見られる¹⁹。母音が鼻音化するかどうかは語彙によって決まっているため、一概に第2音節に含まれる鼻音子音と関連づけることはできない。このような縮約現象は Chaphreng 方言群の方言に顕著に見られる現象である（鈴木 2007）ほか、迪慶州で話される方言でも少数ながら同様の現象が確認される。しかし各方言によって縮約を起こしている語は異なる（鈴木 (2008a, 2009ab, 2010ab, 2011c, 2012b) 参照）。

7.2. 古蔵文に対応する語

Tsharethong 方言には、いくつか古蔵文 *my* に対応する語形式がある²⁰。

Tsharethong 方言	古蔵文	蔵文	語義
ʼŋi	<i>myi</i>	<i>mi</i>	～でない
ʼŋeʔ	<i>myed</i>	<i>med</i>	ない
^{-f} ŋi: ts ^h a	<i>dmyig ?</i>	<i>mig ?</i>	目
ʼŋə	<i>myi</i>	<i>mi</i>	人
ʼŋiʔ	<i>mye, smye</i>	<i>me</i>	火
ʼŋiʔ	<i>myid</i>	<i>mid</i>	飲み込む

上から3語の示す形式は迪慶州で話される方言全体に見られる特徴である²¹。「～でない」と「人」の例は、蔵文と同じであるが、Tsharethong 方言の形式異なっている。「火」「飲み込む」は古蔵文を見ても低声調での対応を予測させるが、実際は声調が高く現れる。「火」の例についてはさらに頭字 *s* を加えた形式があり、Tsharethong 方言はこれに対応すると考えられる²²。

8. まとめ

本稿では、sDerong-nJol 方言群雲嶺山脈西部下位方言群に属する Tsharethong 方言を音体系を示し、蔵文と口語の対応関係を分析することでその方言特徴を明らかにした。示された特徴はこれまでに記述されたことのある他の雲嶺山脈西部下位方言群のうち、燕門郷郷政府以北に分布する諸方言と近似しているが、個別特徴も複数認められる。

Tsharethong 方言の音体系上の特徴としては、/ç, ŋ/ やそり舌化母音などの存在がある。ほかにも蔵文歯茎阻塞音字の対応形式において認められる破擦音と摩擦音の対立の消滅や、2音節語初頭の蔵文有気音字の対応形式の無気音化、また子音

¹⁹ 「夢」の縮約は確かに例外的に見えるが、これはおそらく、蔵文 *rmi lam* 第2音節初頭が 6.1.9 のように /j/ になった形式の縮約と見れば、次節 7.2 の古蔵文 *my* に関する音対応（「夢」の古蔵文形式は *rmyi lam*）も参照して、無理なく理解できると考える。蔵文に対応する ^{-f}me lā という形式もあるが、後の時代における借用語ではないかと考える。

²⁰ 古蔵文については、rNam-rgyal Tshe-ring (2001) 参照。

²¹ 鈴木 (2008a, 2009ab, 2010ab, 2011c, 2012b) 参照。また、《中甸県誌》(1997) などでも注目されている。

²² この種の鼻音の初頭子音に関する問題はより複雑であり、Suzuki (2009) で議論されている。

連続の構成において前鼻音に2種の構造が見られる点も注目できる。また、音節の縮約現象が見られることも特徴的であるといえる。

参 考 文 献

- 海老原志穂. 2011. 「チベット料理—大麦と小麦からみえてくるもの」『フィールドプラス』no. 6, 30–31
- 華侃 主編. 2002. 《藏語安多方言詞匯》蘭州：甘肅民族出版社
- 江荻. 2002. 《藏語語音史研究》北京：民族出版社
- 格桑居冕 [sKal-bzang 'Gyur-med]. 1985. 〈藏語巴塘話的語音分析〉《民族語文》第2期 16–27
- 格桑居冕・格桑央京 [sKal-bzang dByangs-can]. 2004. 《實用藏文文法教程 [修訂本]》成都：四川民族出版社
- rNam-rgyal Tshe-ring. 2001. *Bod-yig brDa-rnying Tshig-mdzod*. 北京：中国藏學出版社
- 西義郎. 1986. 「現代チベット語方言の分類」『国立民族学博物館研究報告』11 卷4号 837–900 + 1 地図
- 鈴木博之. 2005. 「チベット語音節構造の研究」『アジア・アフリカ言語文化研究』第69号 1–23
- . 2007. 「甘孜州郷城県カムチベット語の方言特徴」『ニダバ』第36号 17–26
- . 2008a. 「迪慶州瀾滄江流域カムチベット語（徳欽/雲嶺/燕門/巴迪方言）の方言特徴」『ニダバ』第37号 115–124
- . 2008b. 〈迪慶藏語是康巴藏語中的“一個”次方言〉《康定民族師範高等專科學校學報》第3期 6–10
- . 2009a. 「迪慶州金沙江流域カムチベット語（奔子欄/尼西/拖頂/霞若/其宗方言）の方言特徴」『ニダバ』第38号 29–38
- . 2009b. 「カムチベット語奔子欄 [sPomtserag] 方言の音声分析」『アジア・アフリカの言語と言語学』第4号 219–258
- . 2010a. 「カムチベット語燕門/斯嘎 [Yanmen/Sakar] 方言の方言特徴」『ニダバ』第39号 78–87
- . 2010b. 「カムチベット語香格里拉果浪都 [Lamdo] 方言の方言所属」『国立民族学博物館研究報告』2010-35 卷1号 231–264
- . 2011a. 「四川・雲南境界部金沙江流域のカムチベット語における有気音の無気化現象」『ニダバ』第40号 75–81
- . 2011b. 〈在音變過程中產生又消失的軟顎化元音—雲南徳欽燕門郷穀扎藏語之例—〉《京大言語学研究》第30号 35–49
- . 2011c. 「カムチベット語小中甸・吉念批 [Yangthang/Gyennyemphel] 方言の音声分析」『アジア・アフリカの言語と言語学』第6号 137–173
- . 2012a. 「カムチベット語燕門・斯嘎 [Sakar] 方言の文法スケッチ」稲垣和也編『地球研言語記述論集』4, 123–158
- . 2012b. 「迪慶州香格里拉県中央城カムチベット語（建塘/小中甸/格咱方言）の方言特徴」『ニダバ』第41号 61–70
- Suzuki, Hiroyuki. 2009. Preliminary report on the linguistic geography for multicoloured Tibetan dialects of Yunnan. In Makoto Minegishi, Kingarn Thepkanjana, Wirote Aroonmanakun & Mitsuaki Endo (eds.) *Proceedings of the Chulalongkorn-Japan Linguistics Symposium*, 267–279, Fuchu : Global COE Program 'Corpus-based Linguistics and Language Education,' Tokyo University of Foreign Studies
- . 2012. À propos du terme 'riz' et de l'hypothèse du groupe dialectal Sems-kyi-nyila en tibétain du Kham. *Revue d'étude tibétaine* Vol. 23, 107–115
- 鈴木博之・丹珍曲措. 2012. 「徳欽県雲嶺郷のカムチベット語における消滅の危機に瀕しているかもしれない歯茎破擦音について—方言差と年代差と個人差のあいだで—」稲垣和也編『地球研言語記述論集』4, 159–163
- 雲南省中甸県地方誌編纂委員會編. 1997. 《中甸県誌》昆明：雲南民族出版社
- 張濟川. 2009. 《藏語詞族研究—古代藏族如何豐富發展他們的詞匯》北京：社會科學文獻出版社
- 朱曉農. 2007. 〈說鼻音〉《語言研究》第3期 1–13

分類語彙 1700

配列は華侃 主編 (2002) に準拠し、名詞、数詞、代名詞、形容詞、動詞の順である。名詞は、意味によって小区分を設けた。

天文地理

天	ˈnā	地	ˈsʰa	鉍石	ˈtɕa: ˈdu
太陽	ˈna:	山	ˈrə	金	ˈhse:
光	ˈwi?	岩石	ˈtʰa?	銀	ˈŋu
月	ˈda wa / ˈla:	洞窟	ˈrə ˈkə tō	銅	ˈsā
星	ˈka: ma	洞穴	ˈkə tō	鉄	ˈhɕa?
流星	ˈka ˈda	川	ˈjō dzu	錫	ˈha jā
天気	ˈnā	湖	ˈtsʰu	さび	ˈza
雲	ˈtʰi	海	ˈdza tsʰo	黄銅	ˈsā ˈsʰə sʰɛ:
雷	ˈdɕo?	池	ˈtɕu zi	炭	ˈsʰe jā
風	ˈjō / ˈjō mbe	道	ˈjā	草木灰	ˈtə ˈka:
雨	ˈtɕa:	平原	ˈtʰā	場所	ˈsʰa tɕʰa
虹	ˈndza tsʰu:	土	ˈsʰa	ラサ	ˈla sʰa
雪	ˈkʰa:	畑	ˈɕi	カム	ˈkʰā ba
雹	ˈtsʰe wa	水田	ˈtɕu ˈɕi	アムド	ˈʔa ˈdo
霜	ˈpō:	乾燥地	ˈrə ˈɕi	ポタラ宮	ˈpu ta la
露	ˈse pa	石	ˈdu	クンブム	ˈkʰu mʰbū
霧	ˈna? jə	砂	ˈɕi fā	ラブラン	ˈla ˈrā
氷	ˈdzɔ?	埃	ˈtə ˈka:	西寧	ˈsə lī
火	ˈni?	泥	ˈdā mʰba	村	ˈtō
煙	ˈto wa	水	ˈtɕu	橋	ˈhɕa? nō
空気	ˈbɔ?	波	ˈtɕu ˈbə kɔ?	家	ˈhī / ˈde xʰa
旱魃	ˈkā	温泉	ˈtɕu tsʰə	故郷	ˈpʰa jə:
水害	ˈtɕu mʰbɔ?	森	ˈdza na?		
世界	ˈnā ˈlī	草地	ˈpō tʰā		

人体

体	ˈjə: pu	眉毛	ˈni: ˈpu	顔	ˈdō ˈke?
頭	ˈgu	睫毛	ˈni: ˈpu	ほほ	ˈdā mʰba
髪	ˈtʰa pa	目	ˈni: tsʰa	口	ˈkʰa / ˈtɕu ˈtu
お下げ	ˈtʰa pa ˈɕa ɕa /	鼻	ˈna	あごひげ	ˈʔa tsō
	ˈtʰa pa ˈɕa	鼻の穴	ˈna gō	もみあげ	ˈdza fū
額	ˈtʰə? pa	耳	ˈna tɕu?	あご	ˈme lu

首	^{-h} kə lĩ	拳	[^] m bu ts ^h u?	肝臓	^{-fi} tɕ ^h ẽ mba
肩	^{-h} ta le?	皮膚	^{-fi} dō pa	腎臓	^ʷ gẽ ra?
背	^{-fi} gõ	しわ	´rō	胆嚢	^{-fi} l ^h ə pa
脇	^ʷ tɕ ^h ẽ zə?	あざ	⁻ m̥e wa	胃	´wej
乳房	´nuu wā	傷口	^{-fi} ma	腸	^{-fi} dʒu wā
乳	´wā:	しみ	^{-fi} ma	膀胱	^{-fi} gõ ^h tsə
腹	^{-h} tu wa	肌	⁻ ʂ ^h a	大便	^{-h} tɕa kwa
へそ	^{-h} tu wa:	血	^{-t} ^h a?	小便	^{-h} tɕĩ
腰	^{-k} ^h ũ ^h ka	筋肉	^{-h} tsa	屁	^{-h} tɕa kwa
尻	⁻ tɕa gō	脈	^{-h} tsa	汗	^{-fi} ɲũ tɕ ^h u
太もも	^{-fi} zo ɲa?	脳	^{-fi} le? pa	痰	´tɕō:
ひざ	⁻ p̥u: mu	骨	´re: pa	つば	^{-k} ^h a tɕ ^h u
下腿	´ɕə ɲi	脊椎	^{-fi} gõ ´re: pa	鼻水	⁻ na tɕ ^h u
足	^{-h} kõ mba	肋骨	^{-h} tse? jã	涙	^{-fi} ɲi: tɕ ^h u
くるぶし	^{-h} kõ ts ^h i?	関節	[^] re: ts ^h i?	膿	^{-fi} na?
手	´ja? kwa	骨髓	^{-h} kõ	垢	´tə wā
手首	´ja: ts ^h i?	歯	⁻ s ^h u	声	^{-h} ke?
指	[^] ndə ro?	犬歯	^{-fi} dō s ^h u	死体	´ɲə ru
手のひら	´ja? kwa ´nõ	舌	^{-h} tɕə ^{fi} le	命	^{-h} su?
親指	[^] du: tɕẽ	喉	⁻ s ^h ə kō	寿命	⁻ ts ^h ə
小指	^{-h} tɕa ɲi	肺	^{-fi} ju wa	人生	[^] ɲə ts ^h ə
爪	´s ^h ō:	心臓	⁻ ɲĩ		

人物

人	´ɲə	少年	´p ^h u ts ^h a: / ´p ^h u s ^h a:
平民	´mĩ s ^h ĩ	少女	´pō:
チベット人	´p̥u?	商人	⁻ ts ^h ō ^{-fi} dʒaw mə
漢族	^{-fi} dʒa	医者	⁻ m̥ẽ mba
回族	´xwi xwi / ^{-fi} gu gɛ:	農民	[^] ɕĩ nə ´ra? mə
半漢半蔵	^{-fi} dʒa mi [^] p̥u? mi	軍人	^{-fi} ma: mə
外国人	⁻ gu ts ^h ɛ: / ⁻ gu s ^h ɛ:	牧民	´nō ^{fi} zə
大人	´mə ´tɕə wu	牧童	´nō ^{fi} zə
子供	´ro? / ´ro? tɕ ^h ō tɕ ^h ō	大工	⁻ ɕ ^h ĩ ^{fi} zu
赤ん坊	^{-h} kẽ s ^h a	鍛冶屋	´sã mba
老人	´mə ^{-fi} gẽ ba / ´ʔa ɲi	狩人	^{-fi} ɲu: wa
老婦人	´mə ^{-fi} gẽ ba / ´ʔa dʒa	料理人	´sẽ ^{fi} zu mə
男	´p ^h u ts ^h a: / ´p ^h u ts ^h a: ´ro?	英雄	´mə ´ɲẽ mba / ^{-h} pō wu
女	[^] p̥u na?	独身	´mə ^h tɕi? le
男女	´p ^h u ts ^h a: ´ro? ra [^] p̥u na?	学者	´zə ge ɕə? mə

こじき	`çõ ^{fi} de ma	祖母	ʔa dza
泥棒	- ^h ku ma	父	ʔa pa
強盗	- ^{fi} ʈ ^h oʔ	母	ʔa ma
病人	ˈne: pa	両親	ʔa pa ʔa ma
仇	- ^{fi} da wa	息子	ˈpu
王	- ^{fi} dza pu	息子の嫁	- ^{fi} na wā
皇帝	- ^{fi} dza pu	娘	ˈpō:
首領	- ^ŋ gu t ^h iʔ	娘婿	ˈpō: ˈpu ^h sa:
友人	ˈruʔ	孫息子	ˈs ^h ẽ tsə
お供	ˈruʔ	孫娘	ˈs ^h ẽ tsə
教師	- ^{fi} ge gẽ / ˈlo sə	兄	ʔa wu
仕立て屋	- ⁿ tsā	姉	ʔa pu
靴屋	`çã ^{fi} zu mə	弟	-ʔa ja
石屋	- ^{fi} du ^{fi} zu mə	妹	-ʔa ja
肉屋	- ^h p ^h aʔ ^h se: mə	父の兄	ʔa ku / ʔa k ^h u /
俗人	ˈmə naʔ		ʔa k ^h u ˈtɕə wu
四肢障害者	- ^h kõ tɕaʔ	父の兄の妻	ʔa me
盲人	- ^{fi} niʔ ^h ka	父の弟	ʔa k ^h u ˈka
聾啞者	- ^{fi} dza w ^{fi} daʔ	甥	ˈts ^h a wu
禿げの人	- ^{fi} gu tã / - ^{fi} gu le:	兄弟	ʔa wu - ^h pẽ ʔa
猫背の人	- ^{fi} gõ ˈkə gɔʔ	母の兄	ʔa ʔõ
ばか者	- ^{fi} lẽj ʂa	母の弟	ʔa ʔõ ˈka
狂人	- ^ŋ ũ ^m ba	母の兄弟の妻	ʔa me
口の聞けない人	- ^h kõ: rə	母の姉妹	ʔa me
主人	ˈrõ kə dʒi ma	義理の父	ʔa pa
客	- ⁿ dũ ^m bu	義理の母	ʔa ma
知り合い	ˈmə ˈwo: ɕ ^h i: mə	親戚	ˈne wā
知らない人	ˈmə ˈwo: ˈni ɕ ^h i: fia mə	夫	ˈpu ^h sə
下男	- ^{fi} zuʔ	妻	- ^{fi} na wā
下女	ˈpu naʔ ^{fi} zuʔ	双子	ˈs ^h e jã
祖父	ʔa ni	孤児	ʔa ro: ʔa pa ʔa ma ˈni ⁿ doʔ

家畜

家畜	- ^h sa tɕẽ / ˈɕ ^h u:	ヤク	- ^{fi} zaʔ	子牛	ˈpe ji
牛	ˈpə jõ / ˈpa jõ	めすヤク	- ⁿ õ	おす牛	- ^{fi} jõ
黄牛	- ^{fi} jõ	ゾ ²³	- ⁿ dzu	めす牛	ˈpa
水牛	- ^h tɕ ^h u ^{fi} lõ	めすゾ	- ⁿ dzõ	乳牛	ˈpa

²³ ヤクと牛の交配種のおすを指す。

牛糞 ʼpa h̥tɕaʔ
 角 ʼrə h̥tɕə
 皮 -h̥paʔ pa
 毛 -h̥pu
 尾 -fiŋa wā
 馬 -hta
 子馬 -hta ʼka ka
 荷馬 -hta kʰi:
 おす馬 -hta pʰu
 めす馬 -hta mu
 馬糞 -hta -h̥tɕə kwa
 綿羊 -joʔ
 めす綿羊 -jo: mu
 山羊 ʼra

子山羊 ʼra ka
 子綿羊 jo: ka
 羊毛 ʼrə h̥pu
 羊糞 ʼra h̥tɕaʔ
 騾馬 tɕ:
 ロバ -tɕu:
 らくだ -fi na: -fiŋa mo
 ぶた ʼpʰaʔ
 めすぶた ʼmu pʰaʔ
 おすぶた ʼpʰu pʰaʔ
 子ぶた ʼpa la / ʼpə la
 ぶた糞 ʼpʰaʔ h̥tɕaʔ
 犬 -tsʰə

めす犬 -tsʰə mu
 獵犬 -fiŋu: tsʰə
 猫 ʼna mi
 うさぎ ʼrə bu:
 鶏 ʼsa
 おんどり ʼko tɕ:
 めんどり ʼsa ma
 ひよこ ʼsu:
 翼 ʼndaw pa
 羽 -h̥pu
 鶏糞 ʼsa h̥tɕaʔ
 がちょう -ʔā
 鳩 ʼpə dɕ:

その他の動物

野獸 ʼrə daʔ
 猛獸 ʼrə daʔ ʼmi: mba
 虎 -htaʔ
 獅子 -sh̥ɔ ŋgə
 龍 -ndɕəʔ
 猿 -h̥tə me:
 象 -fi lɔ m̥bu tɕʰe
 豹 -fi ziʔ
 熊/パンダ ʼtō
 いのしし ʼrə pʰaʔ
 鹿 -sh̥ɔ wa
 麝香 -fi ja h̥tsə
 ねずみ ʼsə wa
 リス ʼto: fi lu
 狼 -tɕɔ ŋga
 狐 ʼwa

鳥 ʼsu:
 鳥の巢 ʼsu sh̥ɔ
 鳥糞 ʼsa h̥tɕaʔ
 鷹 ʼɕaʔ
 ハゲタカ ʼsa fi guʔ
 ツバメ ʼtɕō zɕ:
 カササギ -h̥tɕa ga
 からす ʼsa ruʔ
 カッコウ ʼsa ku suʔ
 孔雀 -fi ma zɕ
 蛇 -fi dɕə
 蛙 -fi bi pa
 トカゲ ʼtɕō h̥ka
 魚 ʼna
 虫 -m̥bu
 カメムシ -m̥bu -h̥tsu: zɕʔ

蚤 -fi dzə wa
 しらみ ʼɕʰiʔ
 ハエ -fi dɕɔ naʔ
 蚊 ʼma: tsə
 蜘蛛 -fi dzə ka: kə ra
 蜘蛛の糸 ʼfi dzə ka: kə ra -tsʰɔ
 ムカデ -h̥tō na: kə ra
 ミミズ ʼn̥ɔ m̥bu
 アリ ʼtə wā
 アリ塚 ʼtō tsʰɔ
 ミツバチ ʼfi dɕɔ h̥tsə
 ばった ʼtsʰə tsʰa
 蝶 ʼɕʰə ma: kʰə loʔ
 蝸牛 -sh̥i m̥bi kʰə loʔ

植物

木 -ɕʰi pʰō
 枝 ʼɕʰi ɕaʔ
 苗 ʼɕʰi ndɕəʔ

幹 ʼɕʰi ɕaʔ
 根 -ndɕə wa
 葉 ʼnda ma

花 ʼmə tuʔ
 芯 -fi zoʔ
 芽 -ndɕəʔ

柳	^{-h} tɕɔŋa	食料	^{-ŋ} ga t ^h u?	唐辛子	⁻ bə gu
松	⁻ nɔ̃ ɕ ^h ɪ / ⁻ t ^h ɔ̃ ɕ ^h ɪ	米	⁻ ŋd̪i:	たまねぎ	⁻ tsō
松ぼっくり	⁻ t ^h ɔ̃ tɕ ^h u	種	⁻ s ^h a jē	にんにく	⁻ ŋgō ^h ka
茶の木	⁻ tɕa ɕ ^h ɪ	穂	⁻ ne: ⁻ ŋgu	ジャガイモ	⁻ jɔ: ju
竹	⁻ ŋa?	稲	⁻ tsə wa	食用種子	⁻ kwa
とげ	⁻ s ^h ō:	玄米	⁻ ta ^h du?	きゅうり	⁻ xwā gwa
果物	⁻ ɕ ^h ɪ ^h ŋd̪u	米粒	⁻ ŋd̪i: ʔri: lu	豆	⁻ se: me:
桃	⁻ kə mbu	小麦	⁻ ne: ²⁴	蚕豆	⁻ ts ^h ā dow
梨	⁻ s ^h ə lə	大麦	⁻ kə rə	えんどう	⁻ wā dow
みかん	⁻ ŋd̪a ^h sə	カラスムギ	⁻ ka:	落花生	⁻ xwa sē ⁻ mi:
柿	⁻ ʔa mə lu pa	青稞 ²⁵	⁻ kə rə	草	⁻ tsə wa
ぶどう	⁻ ŋgē	麦 (植物)	⁻ ne: s ^h u?	きのこ	⁻ s ^h ə mō
蓮の花	⁻ pe: ma ^h mə tu?	とうもろこし	⁻ ta mo	松茸	⁻ p ^h ə s ^h a / ⁻ pa lu:
冬虫夏草	⁻ mbu	野菜	⁻ ŋō s ^h ē	ひまわり	⁻ ŋi ma: ⁻ mə tu?
胡桃	⁻ ta ^h ŋga	大根	⁻ la pɔ?	からし菜	⁻ tɕ ^h ɪ ts ^h aj
穀物	⁻ t ^h u?				

食物

ごはん	⁻ sē	赤身	⁻ s ^h a na?	酢	⁻ ts ^h u:
粥	⁻ tə ka:	油	⁻ ŋū	花椒	⁻ zə fiū
小麦粉	⁻ tsā mba	植物油	⁻ ŋū	卵	⁻ ŋgwā / ⁻ ŋgu wā
パン (総称)	⁻ k ^h wa	脂肪油	⁻ tsə le:	スープ	⁻ tɕ ^h u wa
蒸しパン	⁻ ŋba: pɔ?	バター	⁻ mje:	酒	⁻ ʔa rə?
パンケーキ	⁻ ŋba: k ^h wa	脱脂粉乳	⁻ ta tɕa:	湯	⁻ tɕ ^h u fiwa? / ⁻ tɕ ^h u wa?
麺	⁻ tə ka: p ^h ō:	ヨーグルト	⁻ ʃu	茶	⁻ tɕa
ケーキ	⁻ ŋjē tɕə	チーズ	⁻ tɕ ^h u tsi	タバコ	⁻ to wa
乾物	⁻ ŋd̪a: tɕ ^h u	ツァンパ ²⁶	⁻ tsā mba	薬	⁻ mē
朝食	⁻ ʃu: dza	牛肉	⁻ pa jō s ^h a / ⁻ ɕ ^h u: s ^h a	ぶたの餌	⁻ p ^h a? ^h tu
昼食	⁻ ŋi s ^h e: sē	ソーセージ	⁻ ŋd̪u wā	馬の餌	⁻ sə wā / ⁻ ta s ^h u?
夕食	⁻ s ^h ə gə sē	塩	⁻ ts ^h a	鼻タバコ	⁻ to wa
ミルクティー	⁻ wā: tɕa	砂糖	⁻ me: tɕə	酒かす	⁻ dzā
肉	⁻ s ^h a				

²⁴ この形式は蔵文 *nas* 「青稞」に対応する。Tsharethong 方言における「青稞」には別の語が用いられている。

²⁵ 裸麦の一種である。

²⁶ 穀物を炒って粉末にしたもの。Tsharethong 方言が話される地域では小麦を原料とするものが多く、またとうもろこしの粉末も同様の名称で呼ばれる。cf. 海老原 (2011)。

衣料装飾

糸	ʼri: hkeʔ	スカート	ʼtɕʰũ dzə	櫛	ʼsʰõ:
布	ʼri:	前掛け	⁻ʰpu kɔʔ	装身具	⁻fi dzĩ tɕʰa
袈裟	ʼpẽ ⁿdə ʼko zẽ	スカーフ	⁻ŋgo ʰtə	宝石	ʼnuw ⁿbu
衣服	ʼko zẽ	帽子	ʼsə wa	珊瑚	ʼcə ru
チュバ ²⁷	ⁿpɜ: ʼbu la /	ベルト	⁻ʰkə rɔʔ	象牙	ʼpa sʰu
	ʼbu la	靴下	ʼwa tsə	イヤリング	⁻fi na ʰtə
襟	⁻fi lĩ	靴	⁻ɕũ	ネックレス	⁻tʰə ŋa
袖	ʼkʰə nō	ブーツ	⁻fi dzə ɕõ	指輪	ʼndə ʰtə
ボタン	ʼnə ⁿquʔ	シャツ	ⁿtsʰõ ji:	ブレスレット	ʼja: ⁿõ
ズボン	⁻ŋa mba	起毛ジャケット	ⁿrə ʰpaʔ		

住居

毛布	ⁿtʰaʔ ta	倉庫	ʼpa ŋa	門	⁻fi go
枕	⁻ŋji: ɕʰĩ	牛小屋	ʼto: ra	玄関	ⁿfi dzə ⁿgo
布団	ⁿfi dɔ: sʰa	家の一階の家畜部屋		窓	ⁿfi go tɕʰõ
座布団	⁻fi dẽ		ʼto: ra	階段	⁻ʰke lã
家	⁻hĩ	ぶた小屋	⁻pʰa: ra	ステップ	⁻ʰke lã
屋根	ʼko tĩ	馬小屋	⁻ʰta ra	テント	⁻fi jɔʔ
宿屋	ⁿqu: kʰã	羊小屋	ʼpa ʼkwa sʰa	ヤク毛テント	ⁿfi gu tʰa ⁻fi jɔʔ
土台	⁻sʰa	鳥小屋	ʼsa ra	竹垣	ʼrə jã
キッチン	ʼsẽ ⁿfi zu sʰa	壁	ʼtɕõ	庭	ⁿfi gu ra
階層建築	⁻hĩ	丸太	⁻ɕʰĩ	トイレ	ⁿfi dzə ɕəʔ
階上	ʼko tĩ	板	⁻ʰpu jaʔ		
階下	ʼkõ zɔʔ	柱	⁻ka:		

生活用具

もの	⁻ɕe pa	箒	⁻sʰaʔ ma	染料	⁻tsʰɜ:
テーブル	ʼto tsə	明かり	⁻tẽ	かまど	ʼtɕə lɔʔ
いす	⁻pa tẽ	薪	⁻ɕʰĩ	フライパン	ⁿfi ba: ⁿbu
ベッド	ʼni: ⁿtʰə	炭	ʼsʰe jũ	蒸し器	⁻ʰpo: tsɔʔ /
箱	⁻fi gũ	火打石	ⁿniʔ ⁻fi du		⁻ʰpo: za
入れ物	⁻fi gũ	火箸	ʼmə ʰtɔʔ	ふた	ʼkʰə jɔʔ
鏡	⁻ɕʰi ⁿfi gu	ごみ	ⁿke jeʔ / ⁿku sʰaʔ	ナイフ	ʼtə tɕõ

²⁷ チベットの民族衣装で、長い袖が特徴的である。

柄杓	kʰəw ^{fi} du /	バケツ	ʰswi tʰō	はさみ	ʰsə tē
	ʰtəw ^{fi} gu	乳搾り用の桶	ʰwā: ʰzə	はしご	ʰkē
スプーン	ʰtəw ^{fi} gu	背負いかご	ʰsə lu	傘	ʰtɕʰe ^{fi} dɔ?
しゃもじ	ʰtɕu? tɕē	三脚	ʰtɕa: zɪ?	鎖	ʰsu ^h tsə ʰma:
木製椀	ʰtɕʰi ʰpʰu ru	ふいご	ʰnə lō	鍵	ʰsu ^h tsə
ボウル	ʰpʰu ru	秤	ʰdʒi:	車輪	ʰtɕʰu lu
皿	ʰka ^{fi} de:	斗	ʰmbu	棒	ʰzu ^h kwa
箸	ʰʔa ɕʰē	お金	ʰŋu	鞍	ʰta ʰga
瓶	ʰtɕʰi ^{fi} dā	商品	ʰtɕe pa / ʰxo:	めがね	ʰŋi: ra
ポット	ʰzə lə	定規	ʰtʰə ^h tsə	牛皮縄	ʰku wa ʰta: rə
甕	ʰzə lə	針	ʰkʰɔ?	飛行機	ʰnāw dɕu
茶漉し	ʰtɕa tsʰu?	釘	ʰtʰi dzə		

その他道具

道具	ʰjɑ: tɕʰa	水槽	ʰtɕʰu wa	毒	ʰtɔ?
斧	ʰta rə	ふるい	ʰtɕa tsʰu?	磨き粉	ʰku:
鋸	ʰsʰō lə	的	ʰtɕʰ:	贈り物	ʰmbɔ?
鋤	ʰndʒu:	銃	ʰŋi nda	ノート	ʰzə kə
縄	ʰta: rə	弾	ʰnda lə	掛布団	ʰpʰu kaj
肥料	ʰje?	弓	ʰnda		
鎌	ʰsō:	矢	ʰnda		

文化教育

文字	ʰshə ^u də	声	ʰke?
手紙	ʰzə gə	歌	ʰtʰā ko
絵	ʰxwa	民謡	ʰzi: / ʰtu
本	ʰzə gə	踊り	ʰzi: ʰtɕʰā / ʰtu ʰtɕʰā
紙	ʰtɕʰu:	太鼓	ʰŋa
ペン	ʰtə tsʰa	竹笛	ʰtʰē ʰlɪ
話	ʰke tɕʰa	鈴	ʰtə pu
チベット語	ʰpu? ʰke?	お面	ʰmba?
チベット文語	ʰpu? zɪ?	宗教	ʰtɕʰu:
名前	ʰnō	宗派	ʰtɕʰu: lɔ?
記号	ʰta: tso?	神仏	ʰsʰō ʰdʒi: / ʰla / ʰtɕa
物語	ʰna ^h tā	女神	ʰnā la ʰka: mu
伝記	ʰna ^h tā	鬼	ʰxa ^u də
笑い話	ʰgə zə	女鬼	ʰsə mō

悪魔	ˈdeʔ	経堂	ˈtɕʰu: xō
仏陀	ˈsʰō ˈdʒi:	六字真言	ˈʔō ma ni ˈpe me ˈhũ
靈魂	ˈsuʔ	焼香	ˈpuʔ
円寂	ˈɕaʔ	仏塔	ˈtɕʰəʔ tĩ
天堂	ˈnā	火葬	ˈŋiʔ ˈsaʔ
来世	ˈtʰaj ˈdʒi ˈŋi: tsʰə	曼陀羅	ˈtɕʰu: tɕi ˈŋkʰu lu
縁	ˈle:	墓	ˈtaː gō
善行	ˈle: ˈja: pu / ˈgə wa	仏像	ˈŋi: ɕa
ラマ	ˈla ma	バター灯	ˈtɕʰəʔ miʔ
活仏	ˈŋi: ˈla ma	カタ ²⁸	ˈkʰa ˈdaʔ
僧侶	ˈpē ˈdu	放生される動物	ˈtsʰə laː
尼	ˈtɕu mu	放生	ˈtsʰə laː ˈtɕʰu:
還俗僧	ˈpē ˈka: luʔ / ˈpē ˈka: ˈluʔ mə	お経	ˈkʰa ˈdu:
占い師	ˈmu ˈtaw mə / ˈmu wa	数珠	ˈtʰə ŋa ˈdu:
閻魔	ˈʔa ˈŋi ˈtɕʰu: tɕi ˈdʒe: pu		

抽象物

中国	ˈdʒa naʔ	吉祥	ˈjaʔ pu	力	ˈhəʔ
権力	ˈwō tɕʰa	感謝	ˈtɕa: nə	監獄	ˈtɕʰu: kʰā
優待	ˈpʰē ˈmba	裂け目	ˈkə tō	うわさ	ˈhā
用途	ˈtɕuʔ sʰa	痕跡	ˈta: tsoʔ	裸足	ˈkō ˈdʒē
答え	ˈto lē	色	ˈduʔ	武器	ˈtsʰə tɕʰa
苦しみ	ˈdōʔ ˈŋu:	夢	ˈme lā / ˈŋa:	勝利	ˈtʰaʔ
間違い	ˈma xʰo	精神	ˈsʰĩ	国家	ˈdʒi: kʰəʔ
危険	ˈtʰaʔ ˈtʰa: ma	考え	ˈsʰē nō ˈtʰē de mə	歩行	ˈkō mba ji ˈdu
区別	ˈma ˈda	事情	ˈli: kʰa		
空間	ˈkʰə tʰō	方法	ˈtʰəʔ		

位置方角

方向	ˈɕuʔ	後	ˈwu ˈdʒəʔ	上側	ˈti ri
東	ˈɕa: ˈɕuʔ	外側	ˈwu ˈdʒəʔ	下側	ˈsaw ri
中間	ˈtɕiʔ ke	内側	ˈnō	上	ˈti ri
そば	ˈdʒeʔ	隅	ˈta: koʔ	下	ˈsaw ri
左	ˈwa ta	先端	ˈnō ˈtsoʔ	下の方	ˈsaw ri
右	ˈde jaʔ	周り	ˈgwa ra tōʔ	高いところ	ˈti ri
前	ˈkʰə nō	近所	ˈdʒeʔ	上のほう	ˈti ri

²⁸ 祝福の意を表すスカーフの一種である。

ふもと	ʃaw ri	下へ	ʃmɛː	底	ʃaw taː / ʃaw ri
上へ	ʃrɛː	端	ˈkʰa		

時間

時間	ʰtu tsʰəʔ / ʰtɕʰu tsʰəʔ	うし	ʃpi jɔ̃	上旬	ʰda wa ˈkʰə nɔ̃
		とら	ˈhʰtaʔ	中旬	ʰda wa ˈɕʰeʔ
今日	ʃa ri	う	ʃrə bũ	年	ʃju
昨日	ʃkə tsɔ̃	たつ	ˈhʰdɔʔ	年齢	ʃju
おととい	ʰkɛː nə ŋa	み	ˈfi dɔ̃	最近	ʃji ʰnã ˈŋgə ri
さきおととい	ʰzɔː nə ŋa	うま	ˈhʰta	今年	ʃʰa tɕiʔ
明日	ʃʰɔ̃ ɲĩ	ひつじ	ʃra	去年	ʃna nĩ
あさって	ˈfi nɔ̃ ɲĩ	さる	ˈhʰtɕə meː	おとし	ˈfi zɔ̃ nĩ
しあさって	ˈfi zɔ̃ ɲĩ	とり	ʃsa	来年	ʃʰɔ̃ mʰbuʔ
今晚	ʃʰa nũʔ	いぬ	ˈtsʰə	以前	ʃna nĩ ˈfi zɔ̃ nĩ
明日の晩	ʃʰɔ̃ nũʔ	ぶた	ˈpʰaʔ	昔	ˈfi nã ˈŋa ndə
昨日の晩	ʃnə sʰũ	日	ʃnaː	今	ʃʰa la
昼間	ʃnaː	1 日	ˈtsʰə paː ˈtɕiʔ	未来	ʃʰɔ̃ ɲĩ ˈfi nɔ̃ ɲĩ
朝	ʃsu ka	2 日	ˈtsʰə paː ˈfi nɔ̃ː	はじめ	ˈŋgu ʰtsɔʔ
正午	ʃni ɕʰeʔ	月	ʰda wa / ˈlaː	夏 ³⁰	ʃzɛː xʰa
夜	ˈʃʰə gə	午前	ʃsu ka	冬	ˈfi gɛ kʰa
夜中	ʃnaː tsʰũ na	午後	ʃni ɕʰeʔ	新年	ʃju ʰsɛː
真夜中	ʃnɔ̃ ɕʰeʔ	1 月	ʰda wa ˈtɕiʔ pa	日食	ʃni sʰĩ
えと	ʃju wa	2 月	ʰda wa ˈfi nĩː pa		
ね ²⁹	ʃsu wa	12 月	ˈhʰtɕo ˈfi nĩː pa ʃja		

数字

1	ˈtɕiʔ	10	ˈhʰtɕu	19	ˈhʰtɕu ˈfi gu
2	ˈfi nɔ̃	11	ˈhʰtɕu tɕiʔ	20	ʃni ʃʰu
3	ˈhʰsɔ̃	12	ˈhʰtɕoː ˈfi nɔ̃	21	ˈhʰtsaː tɕiʔ
4	ʰzɔ̃	13	ˈhʰtɕu ʰsɔ̃	22	ˈhʰtsaː ˈfi nɛ
5	ˈfi ŋa	14	ˈhʰtɕu zɔ̃	28	ʃni ʃʰu ˈhʰtsaː ˈfi dʒiʔ
6	ˈtɔʔ	15	ˈhʰtɕɛː ŋa	30	ˈhʰsɔ̃ tɕu
7	ˈfi dɛ̃	16	ˈhʰtɕu tɔʔ	32	ˈhʰsɔ̃ tɕu ʃʰɔ̃ ˈfi nɔ̃ː
8	ˈfi dʒiʔ	17	ˈhʰtɕu ˈfi dɛ̃	38	ˈhʰsɔ̃ tɕu ʃʰɔ̃ ˈfi dʒiʔ
9	ˈfi gu	18	ˈhʰtɕu ˈfi dʒiʔ	40	ʰzɔ̃ tɕu

²⁹ 以下の動物名は、十二支の名称である。³⁰ Tsharethong 方言では寒暖の2季節を分ける。「夏」は暖かい季節を、「冬」は寒い季節を表す。

50	`ŋa tɕu	101	` ^{fi} dza ra `tɕi?	百万	ʔ ^h ə ^{fi} dza
60	ʔɔ: tɕu	102	` ^{fi} dza ra ` ^{fi} ŋə	一億	ʔtō s ^h e:
70	^{-fi} dē tɕu	880	^{-fi} dzi: ^{fi} dza ^{-fi} dzi: tɕu	半分	ʔ ^h e: ka
80	^{-fi} dzi: tɕu	千	^{-h} tō	第 1	ʔtā ^m bu
90	^{-fi} gu tɕu	万	ʔ ^h ə	両/2	ʔtu
100	^{-fi} dza	十万	ʔ ^h ə ^h tɕu		

数量詞

1 人	ʔŋə `tɕi?	1 つの部屋	` ⁿ du: `tɕi?
1 碗	ʔ ^h u ru `tɕi?	1 瓶の酒	ʔa ra? ʔ ^h i ^{fi} dā `tɕi?
1 本の草	^{-h} tsə wa `tɕi?	1 斤	^{-fi} dzi: `tɕi?
1 粒の米	^{-u} qi: ^{-u} də `tɕi?	2 両	^{-h} sō ^{-fi} ŋə
1 つかみの野菜	jō ma ^{-h} pɛ: tɕ ^h a `tɕi?	1 尺	ʔ ^h ə tsə `tɕi?
2 つかみの米	^{-u} qi: ^{-h} pō ^{-fi} ŋə:	1 対の牛	ʔpə jō ⁻ⁿ ts ^h u lu? `tɕi?
1 碗のごはん	^{-u} qi: ʔ ^h u ru ʔkō	1 元	ʔ ^h ə `tɕi?
1 つかみの土	ʔsī ʔ ^h ə rɔ: `tɕi?	1 畝	^{-fi} dō `tɕi?
1 時間	ʔtɕ ^h u ts ^h ə? `tɕi?	少しの間	ʔto: ʔle: le: `tɕi?
1 輪の花	ʔmə tu? `tɕi?	1 日	ʔna: `tɕi?
1 文	^{-h} ke tɕ ^h a `tɕi?	1 夜	ʔnū `tɕi?
1 そろいの靴	ʔčā tɕ ^h a `tɕi?	1 か月	⁻ⁿ da wa `tɕi?
1 対の兎	ʔrə gō ^{-fi} ŋə / ʔrə gō ʔtɕ ^h a `tɕi?	1 年	ʔju `tɕi?
1 群れの羊	ʔra ⁻ⁿ ts ^h u ru: `tɕi?	1 歳	ʔju `tɕi?
1 区画の道路	ʔjā ⁻ⁿ də pe: `tɕi?	一生	ʔni ts ^h ə `tɕi?
1 日の旅程	ʔna: `tɕi? ^{-u} du ^{fi} gu: mə ʔjā	1 歩	^{-h} kō mba `tɕi? ^{-u} du / ^{-h} kō ^h lɔ? `tɕi? ^{-u} du
片方の靴	ʔčā `tɕi?	1 度	^{-h} ko ra `tɕi?
1 巻きの紙	ʔ ^h u: ʔpə tsɔ: `tɕi?	1 声あげる	^{-h} ke? ʔ ^{fi} dzo?
1 口の食事	ʔsē ʔsa ^{-h} lɔ? `tɕi?	1 回打つ	`tɕi? ^{-fi} dō
1 枚の布	ʔri: ʔpə rɔ: `tɕi?	1 噛みする	^{-h} u `tɕi? ^{-h} to?
1 かご	^{-h} sə lu: `tɕi?	いくらか	ʔŋga ri
1 セット	ʔ ^h ə ts ^h a: `tɕi?	いくつか	ʔŋga ri
1 歳の馬	ʔju `tɕi? ri t ^h ū mə ^{-h} ta	毎日	ʔna: ʔtɕi? ka:
1 個の荷物	^{-fi} dzo? `tɕi?	それぞれ	ʔts ^h ō ma
1 袋	^{-fi} dza ga: `tɕi?	毎晩	ʔnū ʔtɕi? ka:
1 列の家	^{-fi} qi: `tɕi?	1 すくい	ʔja kwa ʔkō
1 串の玉	ʔ ^h ē ^h lɔ? `tɕi?		
2 階	ʔ ^h u? ^{-fi} ŋə ʔzɐ? mə ^{-h} hī		

代名詞

私	ʼŋa	あれ（遠）	ˈpə taː pə taː
私たち 2 人	ʼʔa ŋaː ʰŋə	あれら	ˈtʰoː ku tə
私たち	ʼʔa ŋaː tə	あそこ	ˈtʰə gə
あなた	ˈtɕʰu?	あの辺	ˈtə ˈpə taː
あなたたち 2 人	ˈtɕʰi ŋi ŋə ʱga	あのよう	ˈkʰu ˈŋda
あなたたち	ˈtɕʰu? tə	誰	ˈtɕʰə
彼（彼女）	ˈkʰu	誰ら	ˈtɕʰə tə
彼ら 2 人	ˈkʰu ŋaː ʰŋə ʱga	何	ˈtɕʰə
彼ら	ˈkʰu ŋaː tə	どこ	ˈkaː lə / ˈkaː
我々 ³¹	ʼʔa ku ˈrɔ̃ tə	いつ	ˈnā lə
我々 2 人	ʼʔa ku ˈrɔ̃ ʰŋə ʱga	どのように	ˈtɕʰe
皆	ʼʔa ku tə	どれくらい	ˈkə le?
自分	ʼŋa ʰŋa naː ˈrɔ̃	いくつ	ˈŋdə lə ˈkə le?
他の人	ˈŋzeː ma	そのほか	ˈŋzeː ma
これ	ˈjiː ku	おのおの	ˈrɔ̃ ke ʰia ˈrɔ̃
これら	ˈjiː ku tə	一切	ˈtsʰə ma
ここ	ˈji nə	すべて	ˈtsʰə ma
この辺	ˈʔə gə	今回	ˈjiː kʰu na
この 2 つ	ˈjiː ʰŋə ʱga	いつか	ˈtsʰə ˈŋdə
このような	ˈʔo ˈŋdə		
あれ（近）	ˈpə taː		

形容詞

大きい	ˈtɕə ʰiu	遠い	ˈnɔ̃ dʒɔ̃ rɪ
小さい	ˈtɕə ʰɔ̃	近い	ˈnɔ̃ dʒe?
太い	ˈbɔ̃ ˈmbu	幅広い	ˈŋgo ʰgwa?
細い	ˈtʰe ʰia / ˈtʰe jə	狭い	ˈtuː tɕe?
高い	ˈtɕə ʰiu / ˈnɔ̃ tʰə ˈmbu	広々した	ˈŋgo ʰgwa?
低い	ˈma maː	狭窄の	ˈtuː tɕe?
凸の	ˈŋu? ʰu?	厚い	ˈnɔ̃ tʰɔ̃ ba
凹の	ˈxʰo xʰo	薄い	ˈsə ˈsɔ̃?
でこぼこの	ˈko ru ko rɪ	深い	ˈhɔ̃ tu? ˈnɔ̃ tʰə ˈmbu
長い	ˈrɔ̃ ˈmbu	浅い	ˈhɔ̃ tu? ˈma maː
短い	ˈtʰɔ̃ tʰɔ̃ / ˈtʰɔ̃ nɔ̃	満ちた	ˈkɔ̃

³¹ 「我々」「我々 2 人」は包括形式で、聞き手も含む。上記の「私たち」「私たち 2 人」は除外形式で、聞き手を含まない。

空の ^htõ mba
 多い ^ʼmõ mbu / ^ʼko tɕa
 少ない ^ʼɲə ɲõ
 四角い ^ˉzə gã
 丸い ^{-h}gwa[˘] rə
 平たい ^ʼla? la?
 尖った ^{-h}nu: tso?
 はげた ^{-ŋ}gu tã
 水平の ^{-h}də lĩ
 おもての ^{-h}kʰə nõ
 うらの ^{-ŋ}gu ^hdzo?
 命中した [˘]pʰu? nə
 偏った ^ˉzɛː zɛː
 歪んだ ^ˉzɛː zɛː
 横の ^{-h}tʰe ^htʰe?
 縦の ^ˉɕẽ mbu
 まっすぐな ^ˉɕẽ mbu
 曲がった ^ʼko? go?
 曲がりくねった ^ʼkə ru kə rɔ?
 黒い ^ˆna? na?
 真っ黒の ^ʼna: tsʰõ ^ˉku tə
 白い ^{-h}ka[˘] ^hkaː
 赤い ^{-h}ma ^hmeː
 真っ赤の ^{-h}me: sʰĩ ^hme: sʰĩ
 黄色い ^ʼsʰɛ[˘] sʰɛː
 真っ黄色の ^ʼsʰɛ[˘] sʰɛː sʰɛ[˘] sʰɛː
 緑の ^{-ŋ}õ sʰĩ
 青い ^{-ŋ}õ ^htã
 真っ青の ^{-ŋ}õ ^htã
 灰色の ^{-h}tɕa ^htɕa
 明るい ^{-h}si: ma
 まぶしい ^{-h}si: ma: ^hsi: ma
 暗い ^ˆna? na?
 重い ^{-h}dzi? pa
 軽い ^ˆrõ le?
 速い ^{-h}dzu? sʰa?
 ゆっくりの ^ˆkə lə
 早い [˘]ɲa tɕa?
 遅い ^ˆtə ^hdɔ?
 鋭利な ^{-h}nõ sʰa?
 鈍い ^{-h}ta re?

澄んだ ^ˆtõ mbu
 濁った [˘]ɲu?
 太った ^ʼɲo: tɕa
 肥えた ^ʼɲo: tɕa
 やせた ^{-h}kã mbu
 乾いた ^{-h}kã mbu
 湿った ^ˉsa wa
 濃い ^{-h}tʰɔ? ba
 希薄な [˘]sʰə re?
 疎な ^ˆʔa mi: tɕi?
 硬い ^{-h}sə sʰa?
 軟らかい [˘]mbə le?
 粘つく ^ˆtʰõ
 つるつるの ^ˆwi? tɕa
 ざらざらの ^{-h}su? sʰə
 滑る ^{-h}dĩ?
 きつい ^{-h}sə sʰə
 ゆるい ^ˆɕə? le
 固い ^{-h}sə sʰə
 乱れた ^{-h}ke: ɲe: su
 めちゃくちゃの ^ˆmə lɜ: ^{-h}dzo?
 正しい ^ˆxʰo
 誤った ^ˆnu:
 真の ^ˆɲo ma
 にせの ^{-h}zẽ / ^ˆɲo ma ^ˆme: fia mə
 うそをつく ^{-h}zẽ lɔ?
 生の ^ˆma ^htsu: fia ^hgu
 新しい ^{-h}sa[˘] wa
 古い ^{-h}ɲĩ mba
 よい ^ˆɲa? pu
 悪い ^{-h}gu re?
 弱い ^ˆɕẽ mba
 高い ^ˆkõ ^ˆtɕə fiu
 安い ^ˆkõ ^ˆtɕə ^hɲõ
 育ちすぎの ^{-h}gẽ pa
 年老いた ^{-h}gẽ pa
 若い ^ˆza zũ
 美しい ^{-h}dzi: lə
 醜い ^{-h}tsu zɛ?
 熱い ^ˆtsʰa:
 寒い ^{-h}tɕə^ha?

暖かい	ˈnã h̥leʔ	退屈な	ˈfi bɔː h̥suː kwa
温暖な	ˈtsʰaː	急ぎの	ˈndzuʔ ʂʰaʔ
涼しい	ˈtsʰə h̥sõ ʾrĩ ma	色とりどりの	ˈtʰa reʔ
難しい	ˈhka	賢い	ˈɰguʔ ʂʰaʔ
簡単な	ˈleː ʂa	愚かな	ˈfi l̥ej ʂʰaː
芳しい	ˈʂə ʾcõ mbu	正直な	ˈtʰuʔ tʰɔʔ
酸っぱい	ˈh t̥ɕɸː pa	ずる賢い	ˈɰgu ʂʰaʔ
甘い	ˈfi ɲeː t̥ɕə	注意深い	ˈciː tsʰaʔ
にがい	ˈkʰa t̥eʔ	傲慢な	ˈfi dzɔ wa ʾt̥ɕə fiu
からい	ˈkɛː ʂa	適当な	ˈɰd̥iʔ / ˈɰd̥iʔ ʾt̥aː mə
塩辛い	ˈtsʰaː ʾkaj	凶悪な	ˈɲẽ ˈmba
淡白な	ˈtsʰaː ˈnõ	厳しい	ˈɲẽ ˈmba
渋い	ˈkʰa t̥eʔ	遠慮深い	ˈʔõ ˈɰd̥ə ʾcʰeʔ ˈfi guː ʾma reʔ
忙しい	ˈfi t̥ɕʰoʔ	けちな	ˈtʰaʔ ˈfi gõ
裕福な	ˈʂɸɔː ku	まじめな	ʾt̥aː mə
貧しい	ˈtʰɔʔ ˈfi dɔʔ	怠惰な	ˈɲi ɲə fia mə
清潔な	ˈh tsõ ma	行儀のよい	ˈkʰa ʾɲeː nə
汚い	ˈh tsuː zeʔ	かわいそうな	ˈɲi ˈfi dzə
生きている	ˈfi deʔ də	うれしい	ˈsʰi ʂeʔ
新鮮な	ˈh saː wa	幸せな	ˈciː ʔ pu
死んだ	ˈʂə tʰu ˈfi gu	悲しい	ˈsʰi ˈfi dɔʔ
明確な	ˈha ˈku / ˈsiː ma	嫌な	ˈɲi ˈfi dũ / ˈfi neʔ
おいしい	ʾʂõː	単独の	ˈrõ t̥eiʔ
聞きよい	ˈfi dũ	崖の多い	ˈfi dũː
見よい	ˈn dziː lə	まあまあ	ˈmə ləː
うるさい	ˈh keʔ ˈʂu	珍しい	ˈfi gaː ʂu ʾt̥aː mə
つらい	ˈfi dɔʔ		

動詞

愛する	ˈfi dũ	移動させる	ˈh pu
好きだ	ˈfi ga	助ける	ˈruʔ ʾjeʔ
淹れる	ˈh tsoʔ / ˈh kuː	結ぶ	ˈfi dõ
抜く	ˈfi biː	包む	ˈh t̥eoʔ
壊して開ける	ˈkʰwaʔ	秘密を守る	ˈma ˈh ʂeʔ
整理する	ˈfi d̥iʔ	満腹になる	ˈn d̥õ
振る	ˈɰ gə	抱く	ˈt̥ɕõ ˈh tawʔ
負ける	ʾcẽ	掘る	ˈkwaː
拌む	ˈn dziː	むく	ˈh leʔ
引越す	ˈhĩ ˈh pu	はぐ	ˈh leʔ

剥げる ʰle?
 背負う ʰba?
 強制する ʰtɕwɛː
 閉ざす ʰtsō
 編む ʰɕa
 病気である ʰna
 繕う ʰtsā
 拭く ʰte?
 拭き消す ʰpʰə ʰte?
 裁断する ʰna
 踏む ʰla?
 隠す ʰbaː
 掻く ʰsa
 縫い目を解く ʰma ʰtiː
 破壊する ʰma ʰla?
 崩れ落ちる ʰdi?
 手で支える ʰndzɔ?
 撒く ʰjo?
 混ぜる ʰsə
 ねじる ʰdā
 大食いする ʰmu
 味わう ʰtɕʰi ʰsa tʰə ʰta
 弁償する ʰpʰa ʰtje
 歌う ʰqō
 騒ぎたてる ʰtʰɔ?
 炒める ʰjō
 けんかする ʰtʰɔ? riː ʰje?
 沈む ʰnō
 量る ʰtɕa?
 ほめる ʰtu?
 支える ʰqō
 傘を開く ʰɕʰə
 完成する ʰndzɔ?
 盛る ʰjo?
 持ちこたえる ʰtʰaː
 清める ʰtō ma ʰzu
 食べる ʰsa
 ほとぼしる ʰɕiː
 すりつぶす ʰdō
 持ち出す ʰndzɔ?
 タバコを吸う ʰto wa ʰtʰō

鞭打つ ʰtʰɔ?
 出る ʰsʰō
 取り出す ʰɕɛ? jō
 日が昇る ʰnaː ʰɕʰɛː
 出てくる ʰwuː
 出発する ʰqu
 掘り起こす ʰŋa / ʰbiː
 召し上がる ʰsʰuː / ʰtɕū
 着る ʰtɕuː
 履く ʰtɕuː
 穴に通す ʰqī
 穴が開く ʰqī
 穴を開ける ʰqī
 伝承する ʰtje
 伝染する ʰko
 吹く ʰbe?
 吹き飛ばす ʰbe?
 打つ ʰdō
 殴る ʰdzē
 完全に穴が開く ʰdzē tʰə pʰə ʰpʰo?
 刺し傷が痛む ʰna
 急ぐ ʰpʰu
 よじる ʰdaː
 間違う ʰnuː
 答える ʰjeː tɕʰu?
 ぶつ ʰdō
 狩をする ʰŋuː ʰje?
 撃つ ʰsə ʰtsə ʰdzɔ?
 当てる ʰpʰu?
 けんかする ʰdō riː ʰje?
 散らかす ʰɕʰə
 分ける ʰmbje?
 倒す ʰɕē
 引いてくる ʰtɕa?
 薪拾いをする ʰɕʰi ʰtʰu
 賭ける ʰkʰiː ʰza?
 脱穀する ʰdō
 居眠りする ʰniː zaː
 あくびする ʰjeː ʰsaː
 しゃっくりする ʰki?
 開ける（門を） ʰɕʰə

雷が鳴る ʼᵿdɔʔ ʼtɑʔ
 持ち歩く ʼkʰaː
 戦争に行く ʼᵿmaʔ ʼᵿdzɔʔ
 結び目を作る ʼᵿduʔ ʼᵿdzɔʔ
 いびきをかき ʼmeː wa ʼjeʔ
 くしゃみする ʼᵿdiʔ
 世話をする ʼhʰta
 導く ʼtʰiʔ
 かぶる（帽子を） ʼtɕũ
 かぶる（布を） ʼhʰkuː
 身につける ʼhʰkuː
 生まれる ʼᵿdɔʔ
 遅れる ʼᵿgu tɕʰɑʔ
 さえぎる ʼhʰkwaʔ
 倒れる ʼᵿdiʔ
 倒す ʼpʰə ʼdiː tɕoʔ
 つき砕く ʼʂʰə lə ʼᵿdɔʔ
 裏返す ʼʂʰaː gwaː
 着く ʼpjeʔ
 得る ʼkʰa ʼraʔ
 待つ ʼᵿgoʔ
 地が震える ʼsʰa ʼᵿguː
 頭を下げる ʼᵿgu ʰkwoʔ
 うなづく ʼᵿgu ʰtɕoʔ
 点火する ʼᵿiʔ tsoʔ
 燃える ʼᵿbaː
 詰め物をする ʼᵿdẽ
 しおれる ʼnə maː ʼtɔʔ
 ほおばる ʼsʰu ʰtoʔ
 落ちる ʼtɕɔ
 吊るす ʼᵿzaː
 釣る ʰtoʔ
 転ぶ ʼᵿdɔ
 重ねる ʰtɕwaʔ
 噛みつく ʼsʰu ʰtoʔ
 叩き入れる ʼᵿdɔ
 なくす ʼmbjeʔ
 理解する ʼha ʼku
 凍る ʼᵿtɕʰɑʔ
 動く ʼᵿgu lə ʼjeʔ
 ちょっと動く ʼtɕiː pu ʼᵿgu

読む ʼᵿduː
 ふさぐ ʼhʰkwaʔ
 渡る ʼjɔ ʼᵿdzə ʼpʰa ʼᵿgu
 切れる ʼtɕʰeʔ
 折れる ʼhʰtɕɑʔ
 ちぎる ʼpʰə ʰtuʔ
 折る ʼpʰə ʰtɕɑʔ
 積む ʼhʰpɔ
 隠れる ʼgoʔ
 ぶつ切りにする ʰtsoʔ
 飢える ʰtuʔ
 押しつける ʼᵿdzɑʔ
 起こる ʼjeː mə ʼnɔ
 怒る ʼᵿi kʰa
 誓う ʼᵿnaː ʰtɕu
 身震いする ʼᵿdaː
 熱がある ʼtʰə ʼᵿdɔ ʰtɕə
 心配する ʼsʰi ʼᵿdɔʔ
 発芽する ʼᵿboʔ
 翻す ʼʂʰaː ʼᵿgwaː
 振り返る ʼʂʰaː ʼᵿgwaː
 つむぐ ʼtʰɑʔ
 放置する ʼzɑʔ
 入れる ʰtoʔ
 放牧する ʼᵿtsʰu
 火をつける ʼᵿiʔ ʼᵿbaː
 飛ぶ ʼᵿdi
 分かち合う ʼᵿgu
 分家する ʼhʰtɕeː ʼᵿgu
 分離する ʼkʰaː ʂʰə
 分かれさせる ʼkʰaː ʂʰə tɕoʔ
 狂う ʼᵿũ
 縫う ʼhʰtsũ
 塗る ʼhʰkuː
 孵る ʼᵿdzɑʔ
 手を置く ʼtsʰa ʰdzu
 腐る ʼrə
 かぶせる ʼhʰkoʔ
 羽織る ʼhʰkoʔ
 乾く ʼhʰkũ
 喉が渇く ʼsʰə kɔ ʼhʰkũ

働く ʔle kʰa ʔraʔ
 風邪を引く ʔtɕʰɔ̃ ʰdza ʔna
 あえてする ʔhpoʔ
 言う ʔhɕeʔ
 告訴する ʔhɕeʔ
 切り分ける ʔna
 切断する ʔna
 切ってしまう ʔhtɕeʔ
 刈る ʔtaʔ
 靴擦れを起こす ʔmpʰoʔ
 与える ʔhtje
 ついて行く ʔʰidə ʰidə: ʔndzə
 耕す ʔʰmu
 つるす ʔhtɔʔ
 いっぱいである ʔtɕʰuʔ
 計る ʔʔo ləʔ ləʔ htɕi
 雇う ʔʰja: htje
 剃る ʔʰzuʔ
 風が吹く ʔʰjɔ̃ mbe ʔʰbeʔ
 つるす ʔhtaʔ
 電気を消す ʔma: ʰkwa
 関心を持つ ʔjaʔ pu ʔjeʔ
 閉める ʔʰdzaʔ
 囲い込む ʔʰkwaʔ
 管理する ʔɕɔʔ
 灌漑する ʔhtɔʔ
 跪く ʔpʰu: htsoʔ ʔʰdzəʔ
 転がる ʔtsʰə lə ʔʰgu
 年越しする ʔje ʰsa:
 渡る ʔʰdu
 経る ʔʰdzə ʰfia tɕʰi
 恥ずかしがる ʔtʰi:
 怖がる ʔhtaʔ
 呼ぶ ʔkə tɔʔ
 叫ぶ ʔʰkeʔ ʔʰdzəʔ
 飲む ʔʰtʰɔ̃
 適切である ʔxʰo: mə
 閉じる ʔʰha ʰkoʔ
 うらむ ʔʰneʔ
 火であぶる ʔpə raʔ ʔhtɔʔ
 なだめる ʔzeʔ ʰtuʔ

悔いる ʔhō ʰdə ʔma jeʔ ʰgu ʔmə nə ʔtɕ
 描く ʔxwa
 身ごもる ʔndəʔ zə ʔzəʔ
 疑う ʔʰdɛ ʔʰi
 払い戻す ʔʰha htje
 返却する ʔʰha htje
 交換する ʔʰdzə
 振る ʔʰzɔ̃ / ʔʰha ʰzɔ̃ ʔʰe ʰzɔ̃
 帰る ʔʰha ʔhō
 帰らせる ʔʰha ʔhō ʰgʷ: ʔmə ʔiʔ
 思い出す ʔzɛ ʔtɕ
 答える ʔhtā lɛ ʔhtje
 破壊する ʔma zuʔ tɕoʔ
 破壊させる ʔma zuʔ tɕoʔ
 できる ʔɕʰi:
 混ぜる ʔʰha ʰsə tɕoʔ
 攪拌する ʔzā ʰuʔ
 生きている ʔʰsu: ʔʰha kʰa: ra
 支える ʔre ʰsu
 手に入れる ʔkʰa ʔraʔ
 水で混ぜる ʔʰsə
 集まる(水が) ʔʰsuʔ
 積もる ʔʰsuʔ
 集まる(人が) ʔʰnā mbu ʔʰha ʰluʔ
 集める ʔʰnā mbu ʔʰha ʔtsʰō: ʰhuʔ
 搾り出す ʔhtɕwe:
 搾る ʔʰzu
 はさむ ʔhtɕwe:
 覚えている ʔtɕ zə ʔʰō
 預ける ʔhtɕu:
 送る ʔʰka:
 うらやむ ʔʰi pa ʔtsʰa:
 忌む ʔʰnā
 締めつける ʔtɕi
 はさむ ʔhtɕwe:
 選び出す ʔʰtu
 減らす ʔʰō
 はさみで切る ʔna / ʔhtuʔ
 語る ʔhɕeʔ
 落ちる ʔma ʔpoʔ
 交換する ʔʰdzə

交付する ʔpʰə hʰtje
 交わる ʔfi dʰiʔ
 水を引く ʔhʰtəʔ
 こげる ʔntsʰiʔ
 噛む ʔhʰtɕwa:
 教える ʔɕəʔ
 鳥が鳴く ʔsa ʔse:
 猫が鳴く ʔhʰkeʔ ʔfi dzəʔ
 ロバが鳴く ʔtɕu: ʔhʰkeʔ ʔɕu:
 馬が鳴く ʔhta ʔhʰkeʔ ʔɕu:
 牛が鳴く ʔpə jō ʔhʰkeʔ ʔɕu:
 犬がほえる ʔtsʰə ʔhʰkeʔ ʔɕu:
 ぶたが鳴く ʔpʰaʔ ʔhʰkeʔ ʔɕu:
 羊が鳴く ʔra ʔhʰkeʔ ʔɕu:
 トラがほえる ʔhtaʔ ʔhʰkeʔ ʔɕu:
 狼がほえる ʔɕə ʔgə ʔhʰkeʔ ʔɕu:
 呼ばれる ʔmbuʔ
 開ける (ふたを) ʔʂʰə
 実がなる ʔɕʰi ʔdu ʔhtaʔ
 結氷する ʔdzəʔ ʔtʰi
 結婚する ʔkʰə tʰa: ʔhtaʔ
 ほどく ʔpʰə tɕʰu:
 借りる (お金を) ʔhtsə
 借りる (ものを) ʔhtsə / ʔfi zɕ:
 浸す ʔfi bō
 禁じる ʔni tɕʰuʔ
 しみこむ ʔnō fi də
 入る ʔdu
 過ぎる ʔfi dze: ʔpʰə ʔdu
 びっくりさせる ʔduʔ
 びっくりする ʔduʔ tə ʔɕə
 救う ʔhsuʔ jeʔ
 住む ʔfi deʔ
 挙げる ʔhtɕə / ʔhtɕaʔ
 のこぎりで切る ʔna
 完全に作る ʔtsʰə ma ʔfi ŋā mbu
 巻く ʔʂʰə fi də
 縮む ʔsa ʔkʰō
 掘る ʔhʰkwa
 邪魔する ʔkʰaʔ
 邪魔させる ʔpʰaj ʔkʰaʔ ʔfi dzəʔ

開ける ʔʂʰə
 沸く ʔxʰwaʔ
 開く ʔxʰwa
 運転する ʔtɕʰu:
 始める ʔgu hʰtsoʔ
 開墾する ʔɕi fi zu
 切り倒す ʔhtsəʔ
 叩き切る ʔhtsəʔ
 見る ʔhta
 見せる ʔhta tɕəʔ
 見える ʔtʰō
 医者に見せる ʔneʔ ʔhta
 かつぐ ʔhtɕaʔ / ʔnʰzeʔ
 暖める ʔfi geʔ
 頼る ʔhʰki:
 ぬかずく ʔɕʰaʔ ʔpʰu
 咳をする ʔshuʔ
 渴く ʔhʰkō
 刻む ʔhʰku
 賛成する ʔtɕʰuʔ
 かじる ʔdɕeʔ
 ほじくる ʔhʰkwa:
 ボタンをかける ʔndə ʔdowʔ ʔfi tɕʰu: /
 ʔfi duʔ ʔpʰa ʔfi tɕʰu:
 暇である ʔkʰō
 泣く ʔgu
 眠たい ʔtɕʰeʔ
 引く ʔtʰi
 排泄する ʔhtɕ: kwa ʔhʰla
 漏れる ʔfi dzi: / ʔlu:
 来る ʔhō / ʔʂʰuʔ
 引っ張りあげる ʔɕʰē / ʔfi ɕʰē
 年をとる ʔfi gē pa
 疲れる ʔtɕʰeʔ
 つなぐ ʔnū mbu ʔtā / ʔnū mbu ʔtʰiʔ
 量る ʔfi dzi:
 乾かす ʔhʰkā
 おしゃべりする ʔfi be fi guʔ ʔfi daʔ
 裂く ʔkʰa: ʔʂʰə
 ずぶぬれにする ʔse wa
 流れる ʔfi dzəʔ

とっておく ʼza?
 耳が聞こえない ʼtɕəʔ ʰiɖa?
 抱きしめる ʼtɕɔ̃ ʰta?
 漏らす ʰleʔ / ʼsa?
 混乱する ʼreʔ ʱu?
 濾す ʼtsʰa?
 乱す ʰɭa?
 転がす ʼpje: sɔ̃
 積み重ねる ʰpō
 日が沈む ʼja: ʱda?
 しびれる ʰiɖiʔ
 叱る ʼtʰəʔ
 埋める ʼpa
 買う ʼɲu
 売る ʰtsō
 満ちる ʼkō
 ない ʼneʔ
 隠蔽する ʰka?
 燃え尽きる ʼtē
 さえずる ʼsɛː / ʰkeʔ ʰiɖəʔ
 唇を軽く閉じる ʰtsō
 理解する ʰa ʼku
 触れる ʰtʰəʔ
 研ぐ ʰiɖaː
 粉をひく ʰiɖō
 つかむ ʰiɖō
 持っておく ʰkʰa ʼruʔ
 掻く ʰiɖeʔ
 する能力がある ʰjeʔ ʰtɕa
 凝固する ʰsʰaː ʼtʰi
 絞る ʰtɕwaː
 嘔吐する ʰtɕəʔ
 這う ʰdaʔ
 這って歩く ʰdaʔ
 山に登る ʼrə ʰdaʔ
 木に登る ʰtʰi pʰō ʰdaʔ
 叩いて音を出す ʼtəʔ
 整列する ʰiɖiʔ
 派遣する ʰtɕʰaː
 弧を描く ʰsʰə ru ʰku:
 走る ʰiɖu: / ʰiɖzu:

茶を入れる ʰkʰu: / ʰiɖō
 賠償する ʰtɕə mba ʰtje
 埋め合わせる ʰtɕə mba ʰtje
 身につける ʰtaʔ
 膨張する ʰtɕō
 衝突する ʰiɖəʔ ri: ji ʼjeʔ
 木を切る ʰtʰi ʰsʰaʔ
 浮く ʼtɕʰaʔ
 ほとぼしる ʰtəʔ
 裂ける ʰtɕwaʔ
 破れる ʰpoʔ
 割ける ʰiɖō
 傷つく ʰiɖi mba ʼre: tʰu nə
 壊れる ʰtɕwaʔ
 壊す ʰtɕwaʔ re: tɕʰi
 解剖する ʰsʰwa:
 敷く ʰtē
 手荒く扱う ʰgu re: ʼjeʔ
 だます ʰiɖzē: ləʔ
 レンガで造る ʰtsiʔ
 乗る ʰtɕa
 起きる ʼjō
 牽引する ʰiɖtʰiʔ
 負う ʼpə lu:
 略奪する ʰiɖtʰuʔ
 叩く ʰiɖō
 振り上げる ʰtɕaʔ
 詮索する ʰkwē
 切り刻む ʰtuʔ
 口づけする ʰwo: ʼjeʔ
 軽んじる ʰiɖtʰō na: ʼcē
 要求する ʰtʰō ʰiɖe ʼjeʔ ruʔ
 追い出す ʰiɖaʔ
 取る ʰiɖō
 娶る ʰtʰiʔ
 行く ʰiɖu
 回復する ʰpʰjē
 完全である ʰtsʰō ma ʼzʰuʔ
 染める ʰiɖuʔ ʰtje
 叫ぶ ʰkeʔ ʰiɖəʔ
 道を譲る ʰpʰə tɕʰu:

温める	ʰsʰa:	守る	⁻ʰsō
知り合う	⁻ha ʰku	髪をとく	⁻ʰe?
投げる	⁻ʰdʒo?	負ける	⁻ʰe
溶ける	⁻ʰsu	顔見知りである	⁻ha ʰku
溶かす	⁻maʰ su tɕo?	調理される	⁻ʰsʰu:
もむ	⁻ʰlī	熟れる	⁻ʰlī
耐える	⁻ʰdō	やせる	⁻ʰdō ʰe
なめす	⁻ʰlī	数える	⁻ʰtsə
撒く	⁻ʰto?	ゆすぐ	⁻ʰtu
小便する	⁻ʰtɕī ⁻ʰtō	衰える	⁻ʰje
播種する	⁻ʰa jō ⁻ʰto?	転落する	⁻ʰʒō
解散する	⁻ʰtā	投げる	⁻ʰdʒo?
ゆるめる	⁻ʰle?	結びつける	⁻ʰta?
掃く	⁻ʰʂa?	眠る	⁻ʰni:
殺す	⁻ʰse?	寝つく	⁻ʰni: ʒa?
ふるいにかける	⁻ʰtə	吸う	⁻ʰndzu?
日にさらす	⁻ʰkā	話す	⁻ʰʰe?
日向ぼっこする	⁻ʰge?	裂く	⁻ʰti:
傷つける	⁻ʰma:	死ぬ	⁻ʰʂə
相談する	⁻ʰtʰ: ʰje?	計算する	⁻ʰtsə
上がる	⁻ʰdu	粉碎する	⁻ʰtɕʰwa?
射る	⁻ʰdʒo?	傷つける	⁻ʰni ʰga: fia mə
射止める	⁻ʰpʰu?	錠をする	⁻ʰdʒa?
伸ばす	⁻ʰtɕō	崩壊する	⁻ʰdi? / ⁻ʰta?
伸びる	⁻ʰrō ʰbo ⁻ʰtɕō	踏みつける	⁻ʰlo?
にじむ	⁻ʰnō	持ち上げる	⁻ʰtɕa?
成長する	⁻ʰbo?	涙を流す	⁻ʰni: tɕʰu ʰpɔ?
さびる	⁻ʰza: ⁻ʰtʰē	横になる	⁻ʰni:
腫れ物が大きくなる	⁻ʰma: ⁻ʰri?	やけどする	⁻ʰsa?
産む	⁻ʰdo?	焼く	⁻ʰsa?
腹を立てる	⁻ʰlī kʰa	逃げる	⁻ʰtʰ:
残される	⁻ʰju	物乞いする	⁻ʰʒō
昇る	⁻ʰʂe:	着る	⁻ʰtɕe:
なくす	⁻ʰʂē ʰma ʰi?	頭痛がする	⁻ʰgu ʰna
釈放する	⁻ʰtʰu:	蹴る	⁻ʰdu? lu? ⁻ʰdʒo?
試す	⁻ʰta	剃る	⁻ʰʒa:
である	⁻ʰre?	曇りである	⁻ʰnā ʰna?
収穫する	⁻ʰro?	晴れる	⁻ʰnā ʰtā
受け取る	⁻ʰka ʰra?	夜が明ける	⁻ʰnā ʰsi:
閉じる	⁻ʰʂaʰ ʰdu?	暗くなる	⁻ʰna: tsʰō ⁻ʰdi?
防御する	⁻ʰʂa?	なめる	⁻ʰtɕə lje ⁻ʰdʒa?

担ぐ ʰtɕa?
 選ぶ ʰa:
 踊る ʰtu ʰtɕhã
 脈打つ ʰtsa ʰpʰa?
 貼る ʰdʒa?
 聞く ʰẽ
 聞こえる ʰtsʰu:
 止める ʰtɕhã: ʰzã?
 知らせる ʰtɕhã: ʰdʒã?
 盗む ʰku
 投げる ʰtɕo?
 吐く ʰtɔ?
 押す ʰpʰu
 口実を設けて断る ʰpʰu
 退く ʰdʒã ʰhũ? ʰmaʰ ʰdu
 飲みこむ ʰni?
 引きずる ʰde?
 脱臼する ʰju?
 背負う ʰki:
 掘る ʰkwa:
 切り出す ʰna
 曲がる ʰko go?
 曲げる ʰko go? ʰzu
 終わる ʰndʒa?
 遊ぶ ʰtsõ: ʰje?
 忘れる ʰdzi?
 餌をやる ʰji?
 におう ʰnõ
 尋ねる ʰtə
 握る ʰndʒã
 ふさぐ ʰkow?
 吸い込む ʰdʒu?
 慣れる ʰsõ tʰu: tɕa?
 洗う ʰtʰu
 好む ʰdã / ʰga
 目が見えない ʰni? ʰga:
 下りる ʰmaʰ ʰdu
 産む ʰdã?
 卵を産む ʰgõ
 雨が降る ʰtɕhã: ʰpɔ?
 怖がらせる ʰtɕu?

陥没する ʰnow?
 捧げる ʰtje
 慕う ʰda? tɕi? ʰri lo: ʰtɕo:
 信じる ʰde: zõ
 思う ʰtẽ
 思い出す ʰzə ʰtẽ sõ
 したいと思う ʰsã
 似る ʰda
 消化する ʰsu
 消える ʰmbje?
 下る ʰla: tɕi? ʰma ʰõ tʰu: nã
 削る ʰzu?
 気をつける ʰkə lɛ
 笑う ʰga:
 書く ʰtə
 下痢する ʰkõ tɕhã
 目覚める ʰre ʰtsʰu wu
 恥ずかしがる ʰtʰi: dʒa ma
 休む ʰni: ʰsu
 刺繍する ʰtsã
 学ぶ ʰçã?
 燻製にする ʰdã?
 探す ʰtsi:
 押さえる ʰdʒã?
 粉にする ʰzu
 かゆい ʰsa
 育てる ʰsu
 揺れる ʰgu
 揺する ʰzã?
 噛む ʰsʰu ʰtɔ?
 掬う ʰtɕu
 必要である ʰga:
 引き入れる ʰtʰi?
 あふれる ʰsʰu:
 秘密にする ʰpʰaj ʰma ʰçe?
 勝つ ʰta?
 迎える ʰsaʰ tʰi?
 抱擁する ʰtõ ʰtaw?
 泳ぐ ʰtɕi:
 持っている ʰzũ?
 いる ʰdã?

存在する ˈnõ
 出会う ˈtʰõ
 同意する ˈtʰe tʰa ˈje?
 越える ˈdʒwɛː
 めまいがする ˈgu ˈzuː ˈkʰuː
 許可する ˈtʰu?
 栽培する ˈtso?
 増える ˈmõ
 刺す ˈswo? / ˈdzẽ
 刺しこむ ˈtʰɔ? / ˈswo?
 瞬きする ˈpʰə lɔ?
 抽出する ˈdõ
 摘む ˈtu?
 糊づけする ˈʃa ˈtʰã
 立つ ˈjõ
 引っ張って開く ˈdõ
 大きくなる ˈre tʰə
 かさが増す ˈbo?
 腹が張る ˈbuː
 火をつける ˈɲi? ˈbaː
 風邪を引く ˈtʰə ˈdʒi tʰa?
 召集する ˈlu? lu? ˈtʰõ
 探し出す ˈtsiː kʰa ˈra?
 (蜂が) 刺す ˈnõː ˈdʒɔ?
 覆う ˈkɔ?
 震える ˈgu
 奪い合う ˈtʰu? / ˈtʰu
 蒸す ˈpo?
 知っている ˈha ˈku

織る ˈtʰa?
 指す ˈdə ro? ˈtso?
 種をまく ˈtso?
 腫れる ˈtõ
 煮る ˈtsu / ˈsu
 杖をつく ˈtso?
 願う ˈmõ lã
 ひつつかむ ˈdõ
 振り返る ˈʃə rə ˈpʰa ˈkuː
 角を曲がる ˈtʰə ˈkoː ˈkɔ?
 移動する ˈgu kʰə ˈõ
 移動させる ˈre? ˈgu tʰo?
 詰める ˈtʰo?
 追いかける ˈdi?
 準備する ˈtaw ˈdi? ˈje?
 捉える ˈdzə
 ついばむ ˈtʰu
 歩く ˈdu
 呪う ˈɕje ˈje?
 中に入る ˈpʰo?
 穴を開ける ˈpʰo?
 酔う ˈzə
 座る ˈndɔ?
 する ˈzu
 夢を見る ˈɲaː ˈmõ
 商売する ˈtʰõ ˈdʒɔ?
 連れる ˈru? ˈje?

その他の品詞類

のみならず ˈfio ku ˈmiː tʰi? la
 ～を除いて ˈfio ku ˈmiː tʰi? la
 ほとんど ˈnõ ɕu?
 もちろん ˈmə tʰẽ la
 たった今 ˈʔa la
 そして ˈra
 とても ˈkʰũ ˈdə ˈsə ma
 まだ ˈwõ la

今すぐ ˈʔa la
 ～か ˈʔa
 一緒に ˈɲã ˈbu
 必ず ˈkə zoː ˈjeː nə
 ～もまた ˈwõ la
 それから ˈtə rẽ
 再び ˈwõ la
 少なくとも ˈɲõ nə la

～まで ^ˈni ri: x^hə dɑ?
 もつとも ^ˈtɕ^hə tɕ^hə wa

最後に ^ˈdə ^ˈdɔ?
 突然 ^ˈrɔ̃ ɲe: mə